

チガレンジャーと見る ちがさきの家計簿



海と太陽とみどりの中でひとが輝きまちが輝く湘南・茅ヶ崎



目次

はじめに	
● 歳入歳出入門編	p.1
● 歳入とは？	p.2
● 市税とは？	p.3
● 歳出とは？	p.4
● 歳出の性質別グラフ	p.5
● 投資的経費とは？	p.6
● 義務的経費とは？	p.7
● 人件費とは？	p.7
● 扶助費とは？	p.8
● 公債費とは？	p.8
● その他の経費とは？	p.9
● 物件費とは？	p.10
● 繰出金とは？	p.10
● 財政力指数とは？	p.11
● 防災対策三種の神器	p.12
● 基金とは？	p.13
● 基金の使い道	p.14
● 市債とは？	p.15
● 市債の現状	p.16
● 実質公債費比率とは？	p.17
● 将来負担比率とは？	p.17
● 茅ヶ崎市のあゆみ	p.18
編集後記	

はじめに

地方分権の進展や少子高齢社会の進行などの社会構造の変化に伴い、市では、市民主体による自治の更なる推進を図るため、平成22年4月に「茅ヶ崎市自治基本条例」を施行しました。

同条例第19条第1項では、市政の運営が市民の皆さんの負担の上に成り立っていることにかんがみ、市の財政状況について、皆さんが理解しやすいように、わかりやすく公表するように努める旨が定められています。

この条文は、円滑な行政運営のためには財政の健全性が確保されることが不可欠であるため、市の財政状況について、行政や議会だけでなく、市民のみなさんにもしっかりとご理解いただくことが、行政運営を行う上でとても重要であることを示しています。

市ではこれまで、ホームページや広報紙、市政情報紙、出前講座など、さまざまな手法を活用しながら、わかりやすい財政状況の公表という目標に向けて取り組んできました。

この取組の一環として、市ではこのたび、文教大学情報学部広報学科 酒井信先生と、酒井ゼミの学生のみなさんのご協力をいただき、「ちがさきの家計簿」を作成しました。

「ちがさきの家計簿」は、23年度決算を題材として、紙面の構成やデザイン等については酒井ゼミの学生の皆さんが企画・立案し、その後、市の財政担当職員と連携しながら作成したものです。

このような手法を取ることで、ともすれば堅苦しく難解になりがちな財政関連の情報に対して、学生ならではのフレッシュな感覚と、広報分野における専門的な表現方法を存分に盛り込むことができました。

市民の皆さんにおかれましては、市政についての、一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

茅ヶ崎市長 服部 信明



25年4月 紙面発表会での記念撮影

歳入歳出入門編

<歳出>市の支出

- 議会費…市議会の活動・運営のためのお金
- 総務費…全般的な管理の仕事、戸籍、統計、選挙などのお金
- 民生費…生活保護、子ども手当などの福祉のためのお金
- 衛生費…ごみの処理や予防接種など健康のためのお金
- 労働費…失業対策や働いている人のために提供する制度やサービスのためのお金



茅ヶ崎市では若い人の就職支援や失業対策をやってるんだって！！
僕のごはんの支援もしてほしいなあ…。

- 農林水産業費…農業、畜産業、漁業を盛り上げるためのお金
(例) 生シラス



- 商工費…産業や観光を盛り上げるためのお金
(例) サザンビーチ



- 土木費…道路や公園など施設を良い状態に保つためのお金

- 消防費…消防活動のためのお金

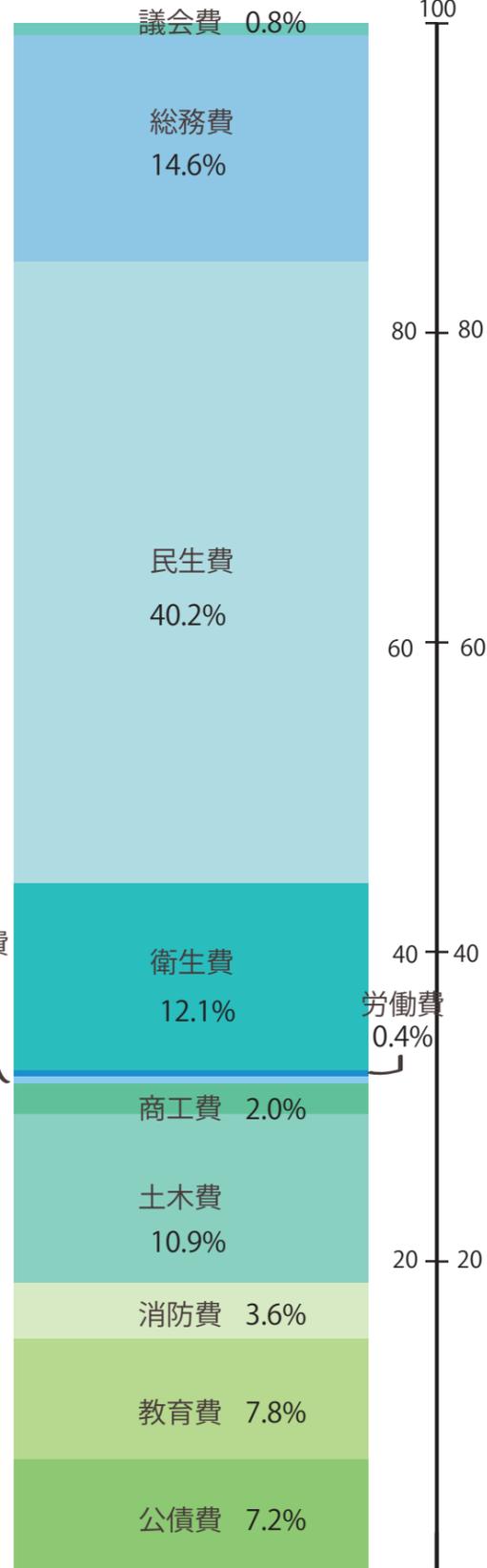
- 教育費…小・中学校での勉強、公民館、図書館などのためのお金

(例) 市内の小・中学校

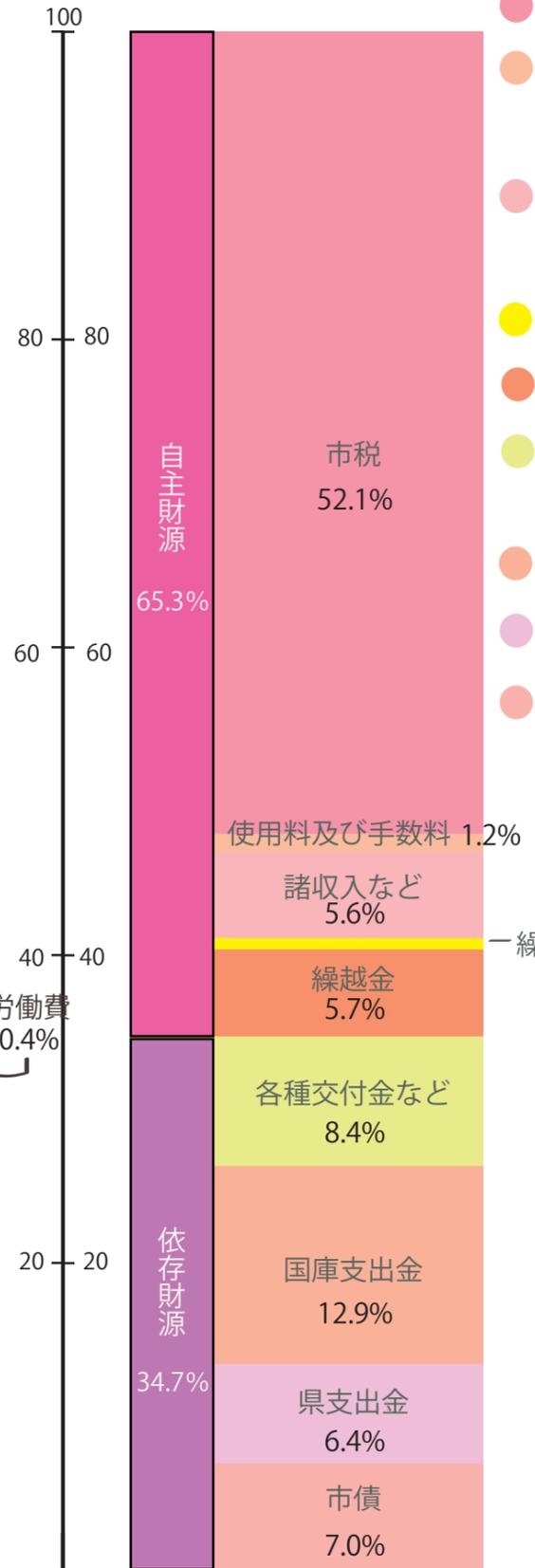


- 公債費…市の借金を返すためのお金

一般会計歳出



一般会計歳入



<歳入>市の収入

- 市税…市内の住民・企業などから納めていただく税金
- 使用料及び手数料…市が所有している施設などの使用者、利用者に支払っていただくお金
- 諸収入など…さまざまな事業の実費負担、財産収入、寄付金などのお金
- 繰入金…基金（市の貯金）から繰り入れるお金
- 繰越金…昨年度から繰り越すお金
- 各種交付金など…国や県が集めたお金の中から市町村に配られるお金
- 国庫支出金…国から交付される使い道が決められているお金
- 県支出金…県から交付される使い道が決められているお金
- 市債…国や銀行などから借りるお金

市税が歳入の中で一番多いね。
詳しくは3ページに書いてあるからそこを要チェックよ！！



おまけ

彼らはいったい誰なのか…

チガグリーン
みんなのお兄さんの存在

チガレッド
みんなの人気者！
熱血すぎるところも

チガブルー
ナルシスト
自分が1番

チガピンク
かわいいけど
毒舌なのがたまに傷

チガイエロー
食えることが命
あとは無関心

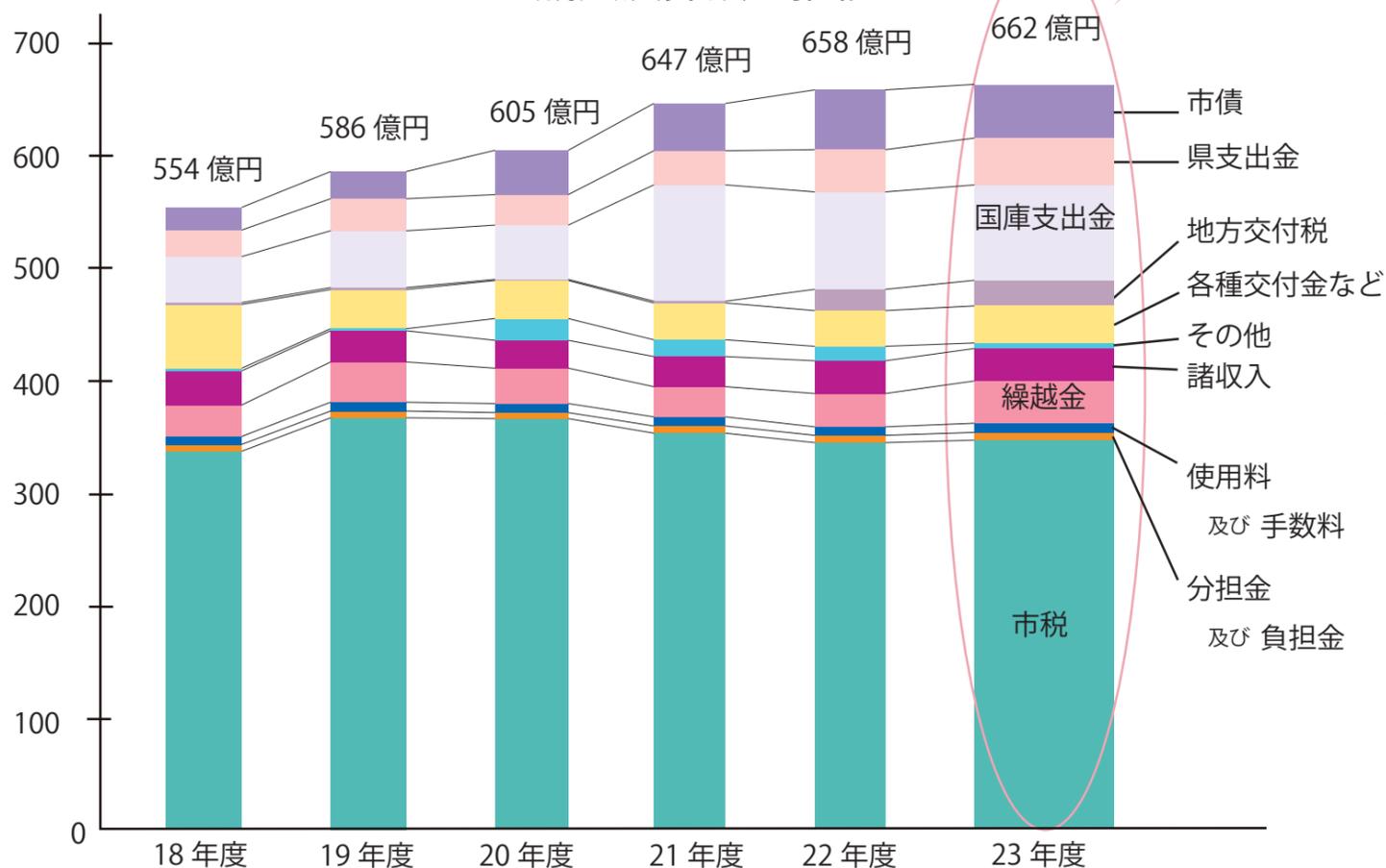
チガシンショ
CHI GASHI

歳入とは？

市の1年間の収入を「歳入」といいます。

家計に例えると、その家自体の稼ぎが「歳入」です。お金のやりくりをしっかりとしないと家計は大変なことになってしまいます。

歳入決算額の推移



20年度から22年度にかけて市税は下がってきているね。やはり、リーマンショック以降の不景気などの影響なのかな？



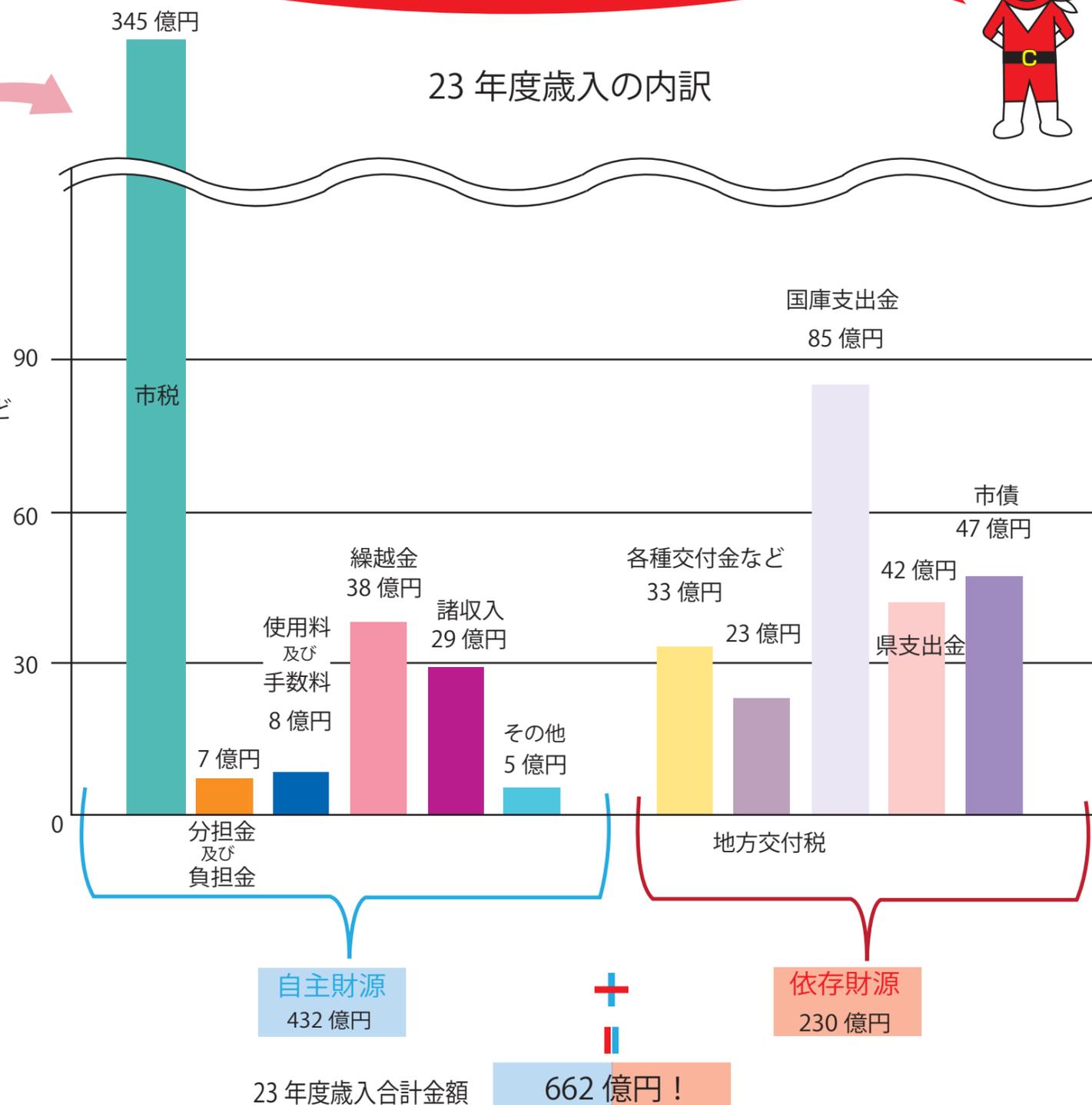
そうね、その影響はあるかもね。市税の減収に伴って、22年度からは普通交付税の交付を受けているみたいだね。だから地方交付税の金額が増えたのね。



実は、23年度は、歳入・歳出ともに前年度を上回り、歳入額から歳出額を差し引くと・・・約33億円の黒字だよ！
では、23年度の歳入について詳しく見てみよう！



23年度歳入の内訳



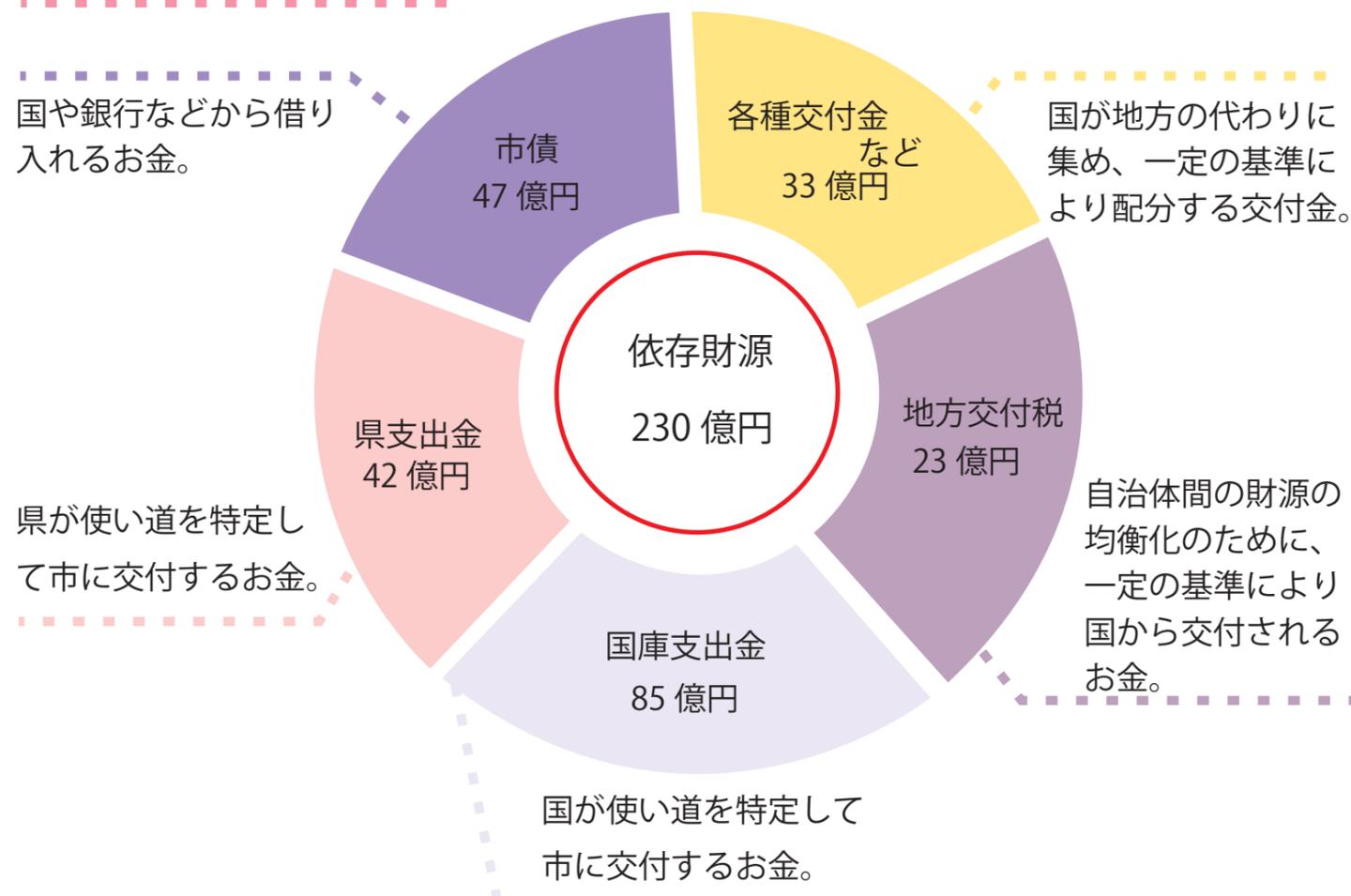
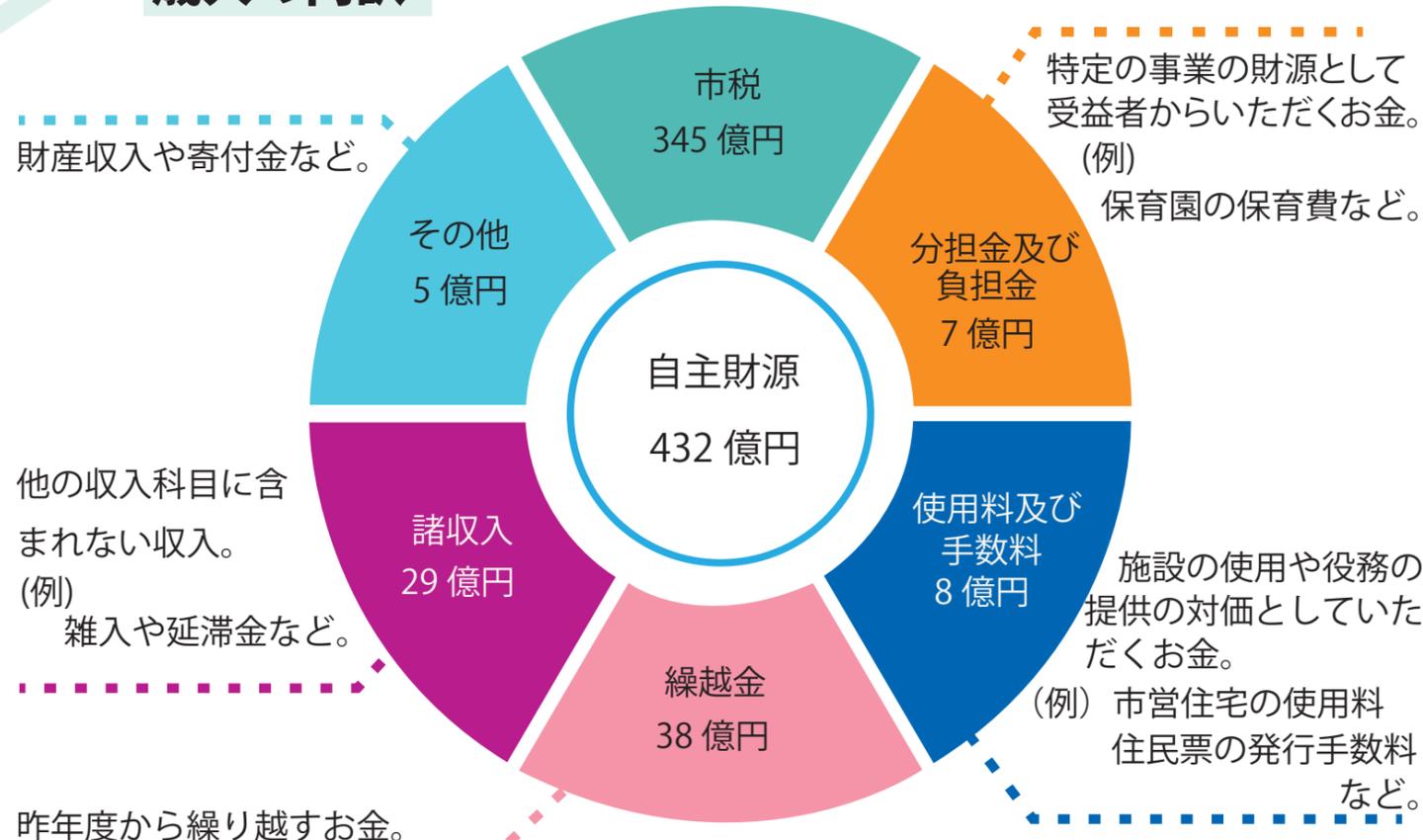
自主財源

自主財源とは、市が自ら集めているお金です。そのため、比較的自由に使うことができます。

依存財源

依存財源とは、国や県の基準により、使い道や金額が決められているお金や、国から配分される交付金などのことです。

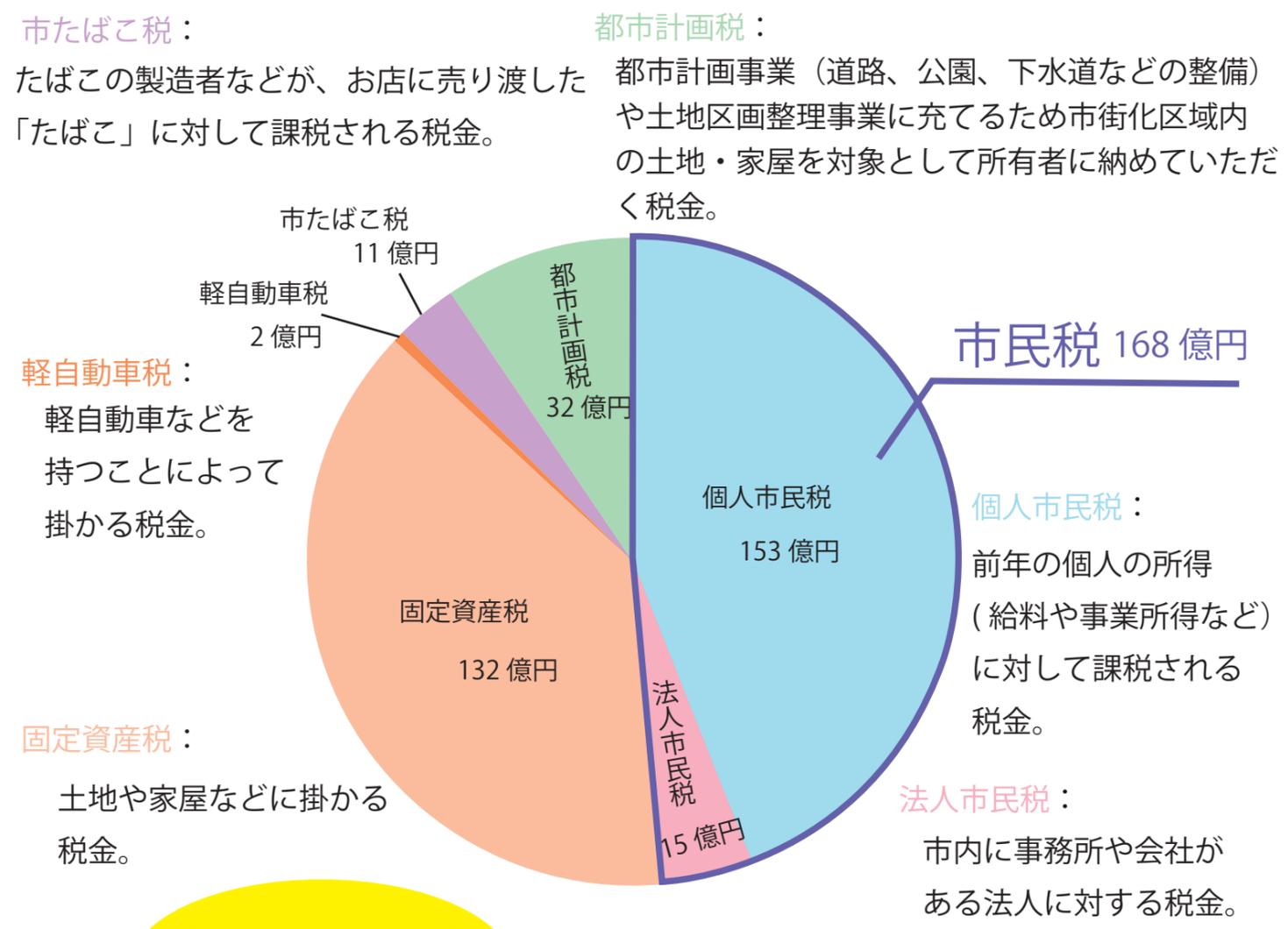
歳入の内訳



市税とは？

これが市税の内訳です。市税は、歳入の中で最も大きい金額です。その中で一番多いのが個人市民税で、次に固定資産税と続きます。

市税 345 億円



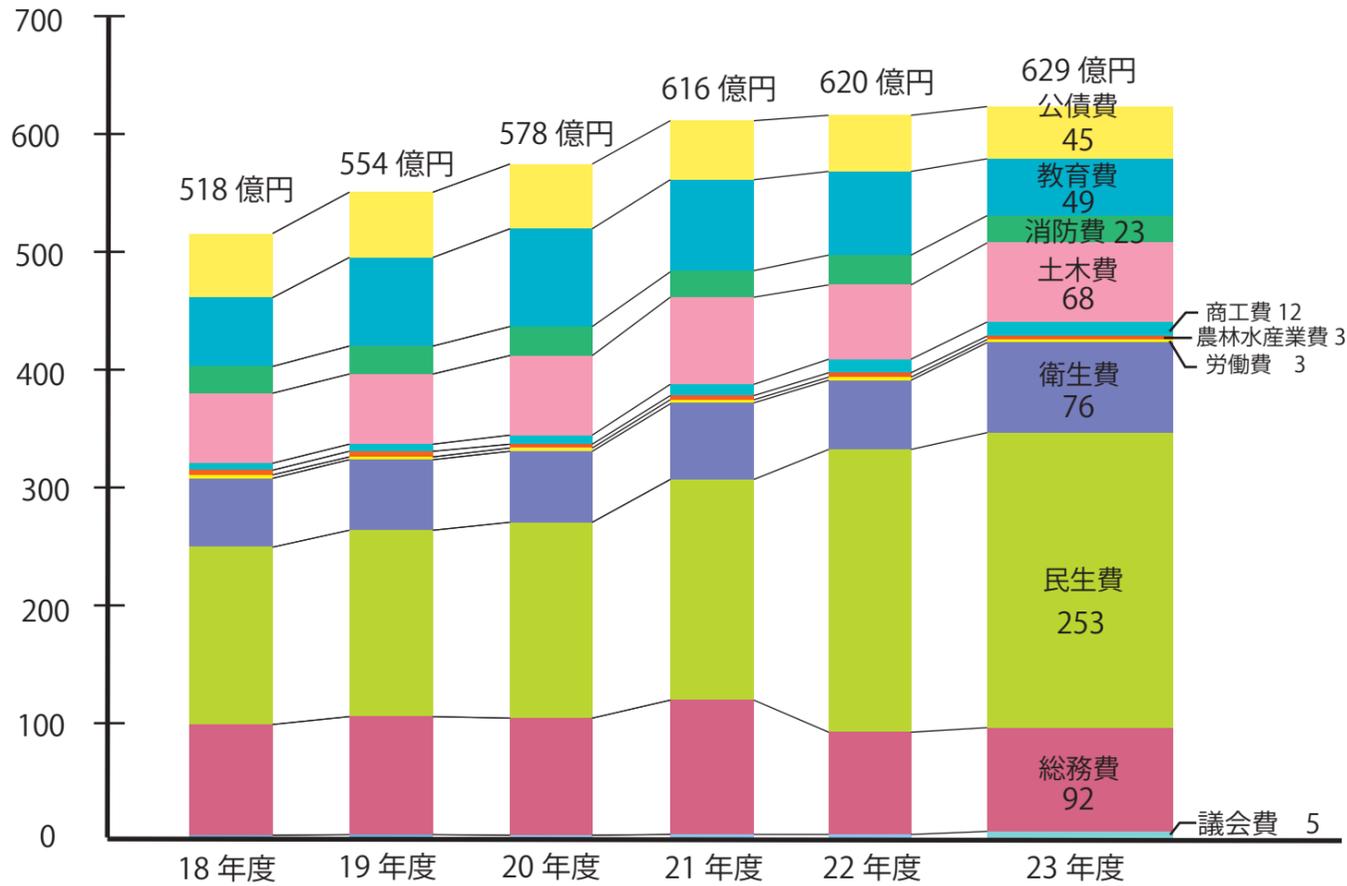
市税には、いろいろな種類があるんだねえ～。

自主財源 432 億円の中で市税は 345 億円と約 8 割を占めているね。この数字からして、市税がどれだけ歳入の中で大切な財源か分かるね！

歳出とは？

市の1年間の支出を「歳出」といいます。家計に例えると、生活するのに必要なお金が「歳出」です。23年度の歳出決算額は約629億円でした。

歳出決算額の推移



23年度では**民生費**と**衛生費**が増加しています。民生費は景気の低迷や生活保護費などの扶助費の増加や子ども手当の新設などにより増加しました。18年度から平成23年度まででは約101億円の増となるなど、大幅な増加傾向となっています。衛生費は、寒川町と共同で建設した寒川広域リサイクルセンターに要する経費の増などによって増加しました。



ちなみに教育費が減ったのは夕見台小学校校舎の完成で事業費が減少したからなんだ。

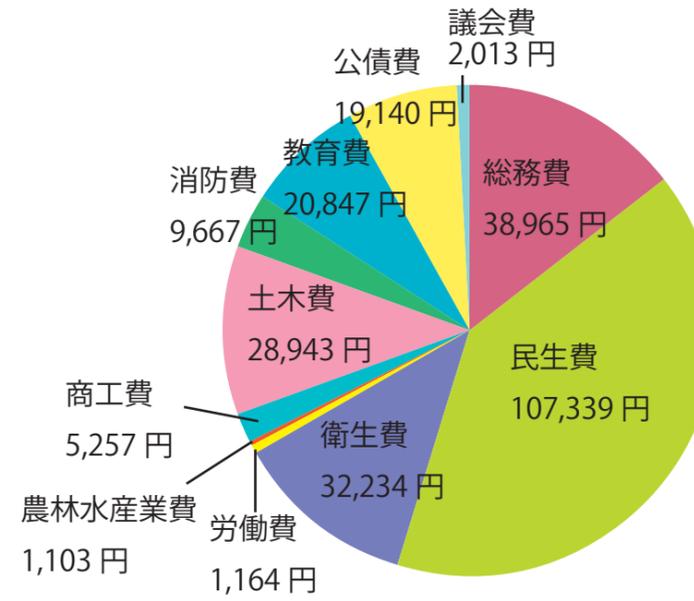
歳出は、その時の社会情勢や施設整備事業によって、金額が臨時的に増減するんだね。



市民一人当たりの歳出決算額

23年度の市民1人当たりにおける歳出は **266,672円**です。

※23年度末統計人口(235,903人)から算出

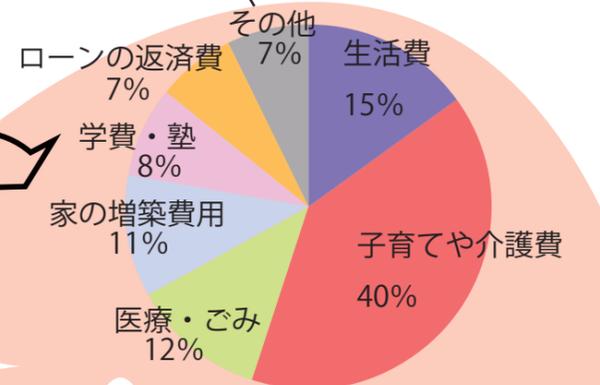


22年度は市民1人当たり263,535円だったのでやや増加しています。
ちなみに、近隣の市である藤沢市は295,556円、平塚市は287,933円となっています。



家計簿に例えてみると...

- | | | |
|--------|---|-----------------|
| 総務費 | → | 生活費 |
| 民生費 | → | 子育てや介護費 |
| 衛生費 | → | 医療費、ごみにかかる費用 |
| 土木費 | → | 家の増築経費 |
| 教育費 | → | 子供の学費、塾などにかかる費用 |
| 公債費 | → | ローンの返済費 |
| 議会費 | → | } その他 |
| 労働費 | → | |
| 商工費 | → | |
| 農林水産業費 | → | |
| 消防費 | → | |



子育てや介護費が多いわね~。



歳出の性質別グラフ

ここで歳出を性質別にみていきましょう。歳出は主に3つの種類に分けることができます。それが下のグラフです。人件費、扶助費、公債費の「義務的経費」、将来の市民のために使う「投資的経費」、物件費、繰出金などの「その他の経費」に分類できます。

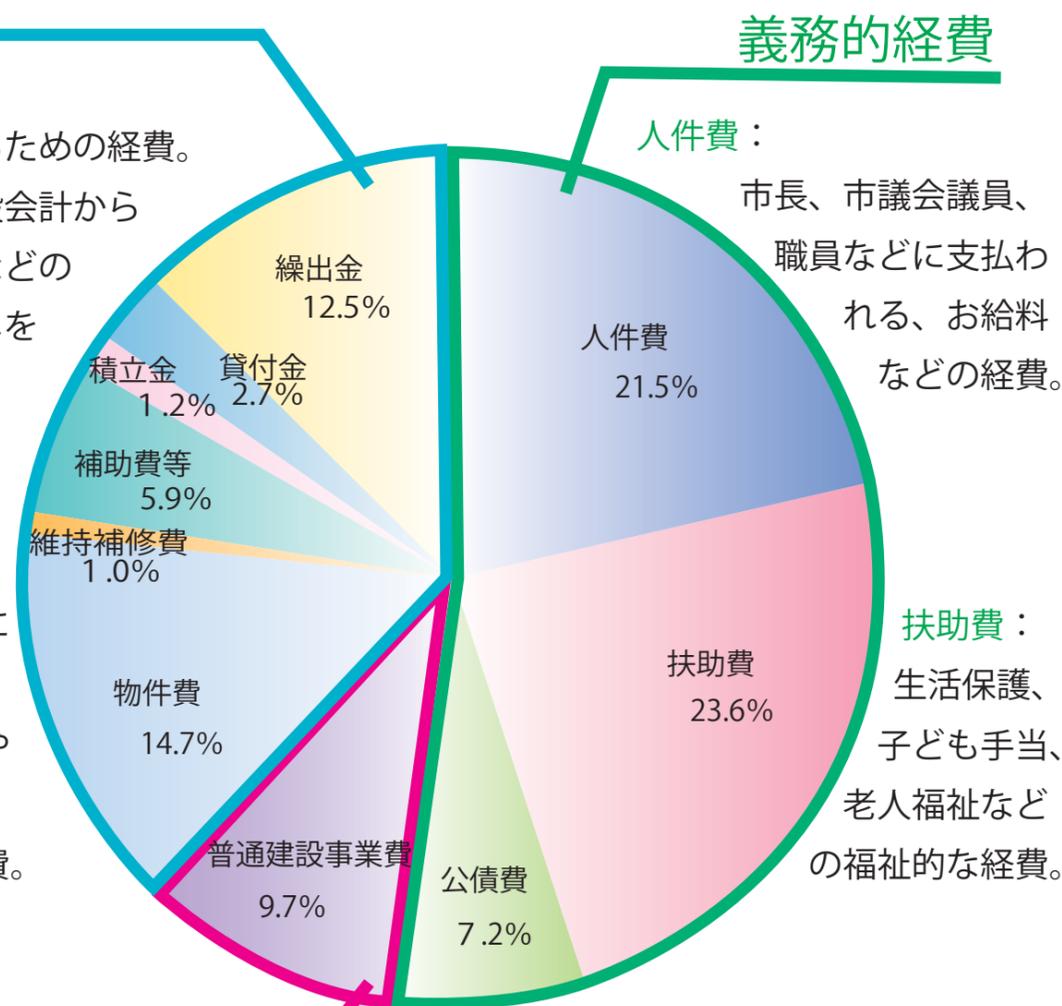
その他の経費

繰出金：
他の会計へ支出するための経費。
茅ヶ崎市では、一般会計から国民健康保険事業などの特別会計へ繰り出しを行っている。

物件費：
市で事務を行うのに必要な経費や公共施設の光熱費や水道代などの支払いのための経費。

投資的経費

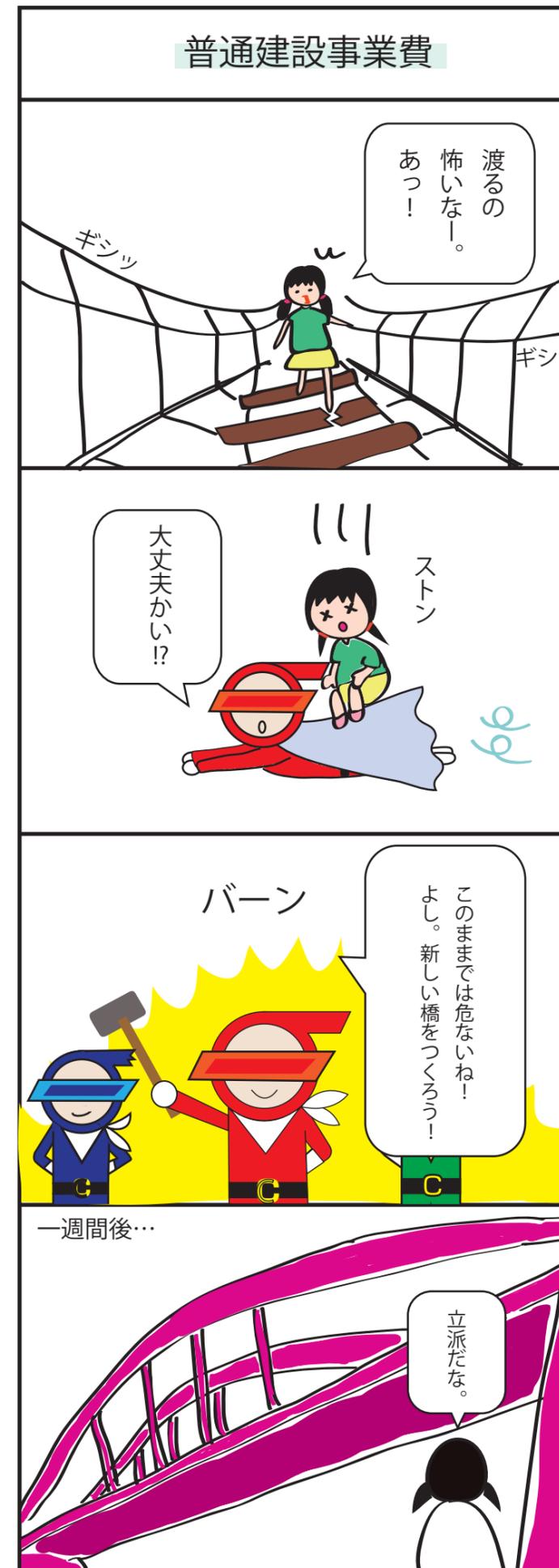
普通建設事業費：
道路、橋、学校などの施設の新設、増設のために使われる経費。



人件費：
市長、市議会議員、職員などに支払われる、お給料などの経費。

扶助費：
生活保護、子ども手当、老人福祉などの福祉的な経費。

公債費：
市債の元金・利子を返済するための経費。



投資的経費とは？

道路や学校などの施設整備に充てられる普通建設事業費や、災害が起きたときに行う災害復旧事業費のように、施設などがストックとして将来に残るものに支出される経費のことです。

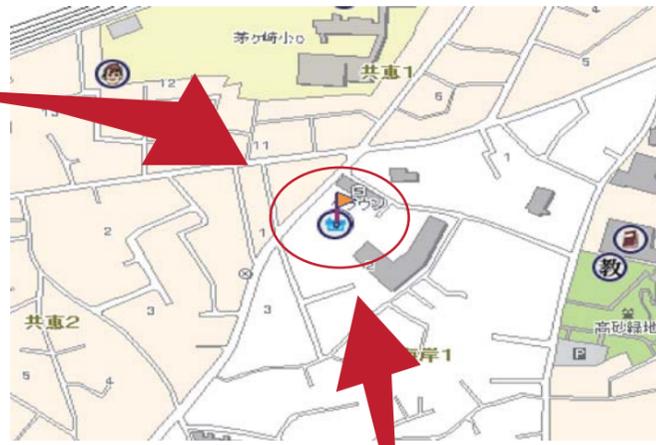
投資的経費の使い道って・・・？



高砂コミュニティセンター

市内で10ヶ所目となる地域集会施設。建物は3階建て。会議室、調理室、和室などがあり、地域の活動拠点となっている。

(住所: 茅ヶ崎市中海岸一丁目2番42号)



中海岸保育園

市内で7ヶ所目となる公立保育園。市内保育園では唯一、20時までの2時間延長保育の対応をしている。また、生後57日目からの産休明け保育、病後児保育なども実施している。

(住所: 茅ヶ崎市中海岸一丁目2番42号)



定員は120名よ！



寒川広域リサイクルセンター

環境への負荷ができる限り低減された「循環型社会」への転換のために、寒川町と共同で整備した施設。処理量は1日当たり55.5t。

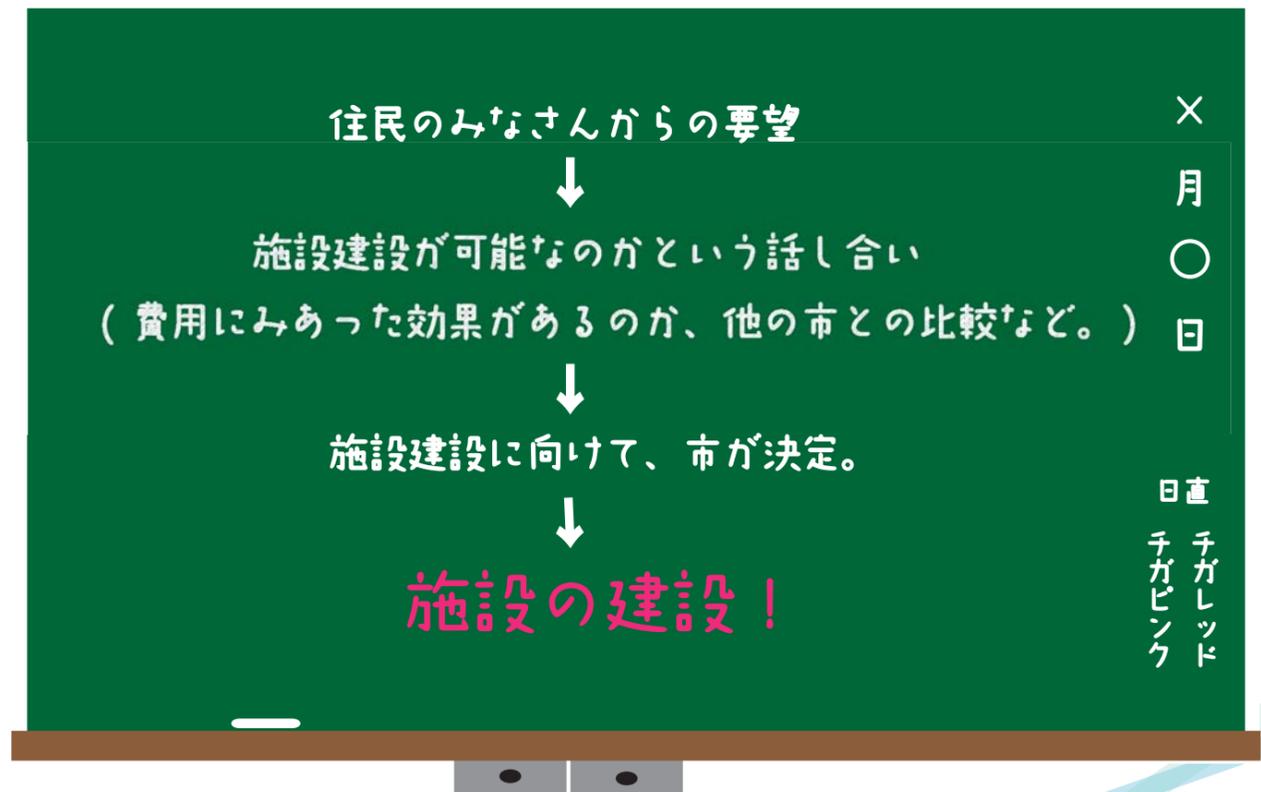
(住所: 寒川町宮山2524番地)



プラスチック製品はプランターに生まれ変わるんだよ！



施設の建設の流れは・・・？



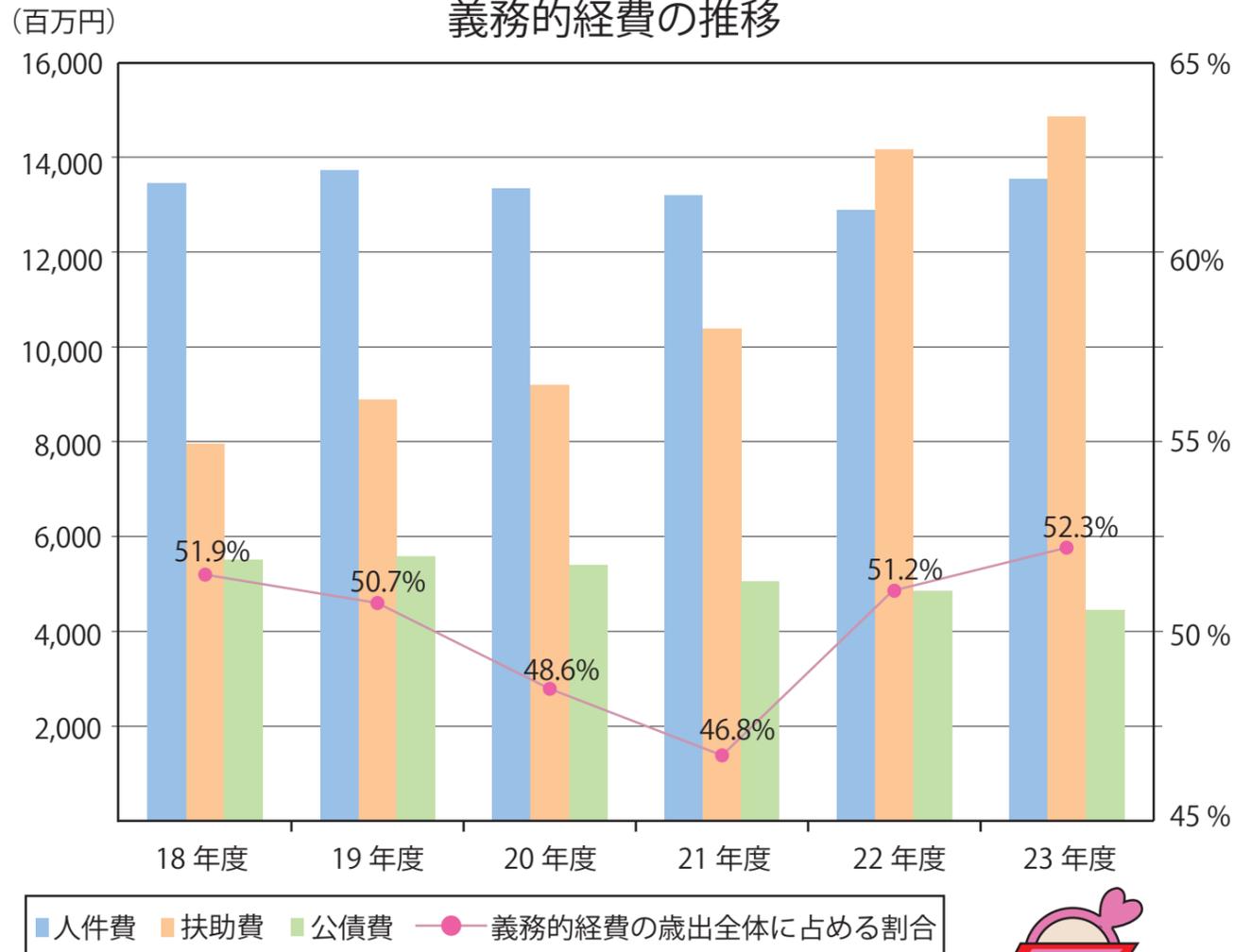
義務的経費とは？

義務的経費とは職員の人件費、生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などにに基づき支出される扶助費、市債の元金・利子を返済するための経費である公債費のように、支出が義務づけられ任意に削減しにくい経費のことです。



義務的経費の割合は5ページをみてねえ～。

義務的経費の推移



義務的経費の割合が高いほど財政構造が硬直しているといえるわね。



人件費とは？

人件費とは、市長、市議会議員、職員などに勤労の対価として支払われる報酬、給料などの経費です。

職員の平均給料月額 (22年4月1日現在)

区分	平均給料月額
茅ヶ崎市	318,754円
神奈川県	349,365円
国	327,205円

茅ヶ崎市は国や神奈川県よりも安いね。



退職手当の状況 (23年度支給割合)

区分	茅ヶ崎市の支給率		国の支給率		×月○日
	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年	
勤続20年	23.5月分	30.55月分	同		日直 チガビンク チガブルー
勤続25年	33.5月分	41.34月分	同		
勤続35年	47.5月分	59.28月分	同		
最高限度額	47.5月分	59.28月分	59.28月分	同	
1人当たり平均支給額	442万9千円	2,520万6千円			

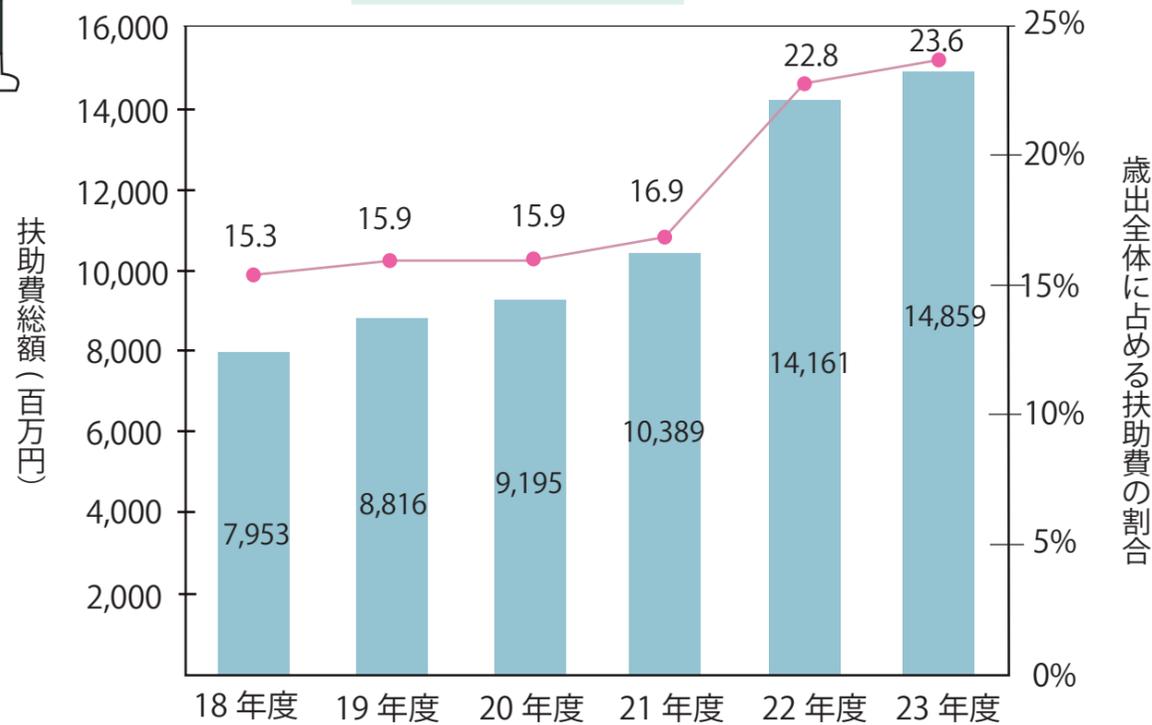
扶助費とは？

扶助費とは、住民生活を支えるための経費のことです。主に、生活保護費や子ども手当の支給などを指します。

生活保護とは、努力をしてもなお生活できない方々に対し、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自分の力で生活できるよう援助することを目的としています。

子ども手当とは、15歳以下の児童を養育する保護者に対して、手当を支給する制度だ。

扶助費の推移



● 歳出全体に占める扶助費の割合 ■ 扶助費総額



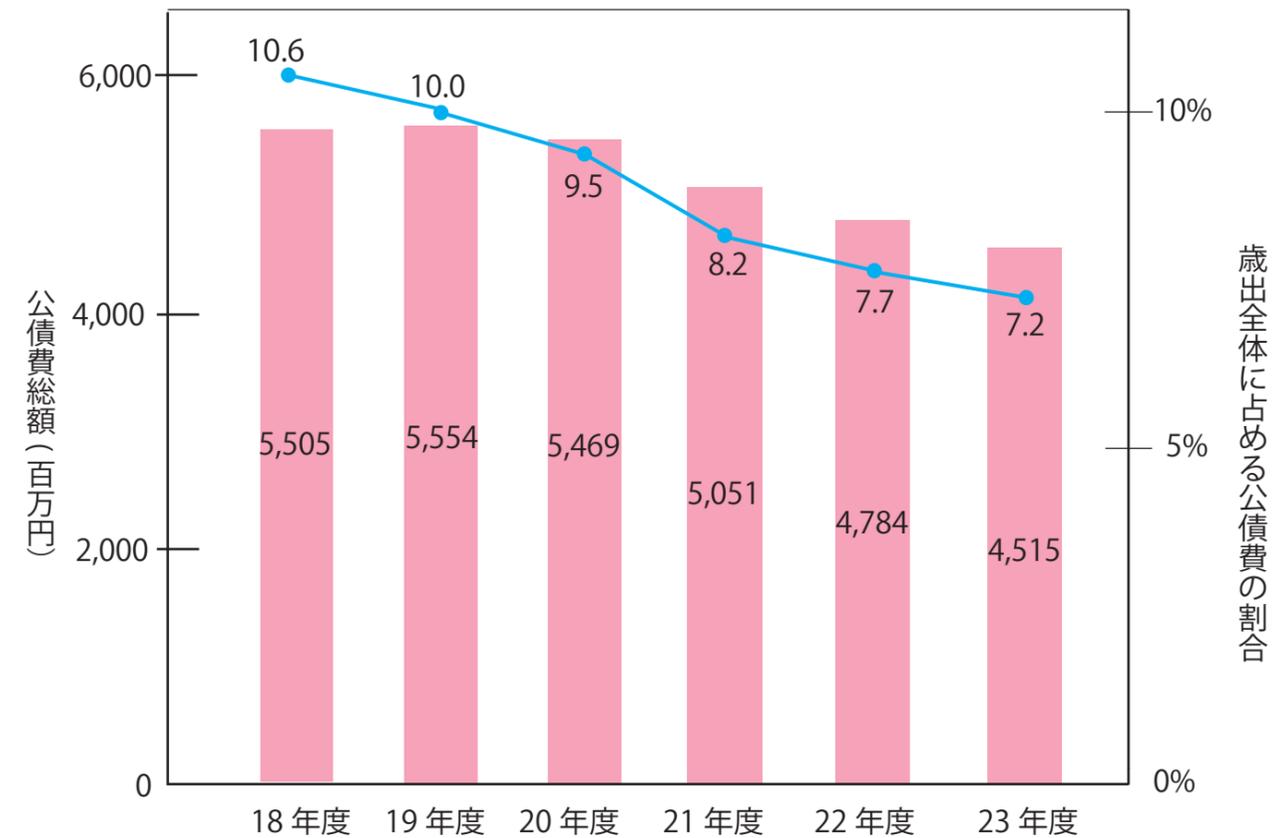
公債費とは？

人件費・扶助費と同じ義務的経費の一つです。市債の元金・利子を返済するための経費です。

歳出に占める公債費の割合も確実に減ってるんだな。

公債費の総額は減少傾向にあるね！

公債費の推移



● 歳出全体に占める公債費の割合 ■ 公債費総額



前年度に比べ、約7億円増となりました。これは子ども手当による影響があげられます。近年、扶助費は増加傾向にあり、22年度からは、子ども手当が導入されたことでもあります。不況の影響を受け、決算額は1年ごとに4～36パーセント程度上がっています。また、折れ線グラフを見ると、扶助費全体の増加に伴い、歳出全体に占める扶助費の割合も上がっており、扶助費の増加が歳出決算額に大きな影響を与えていることが分かります。

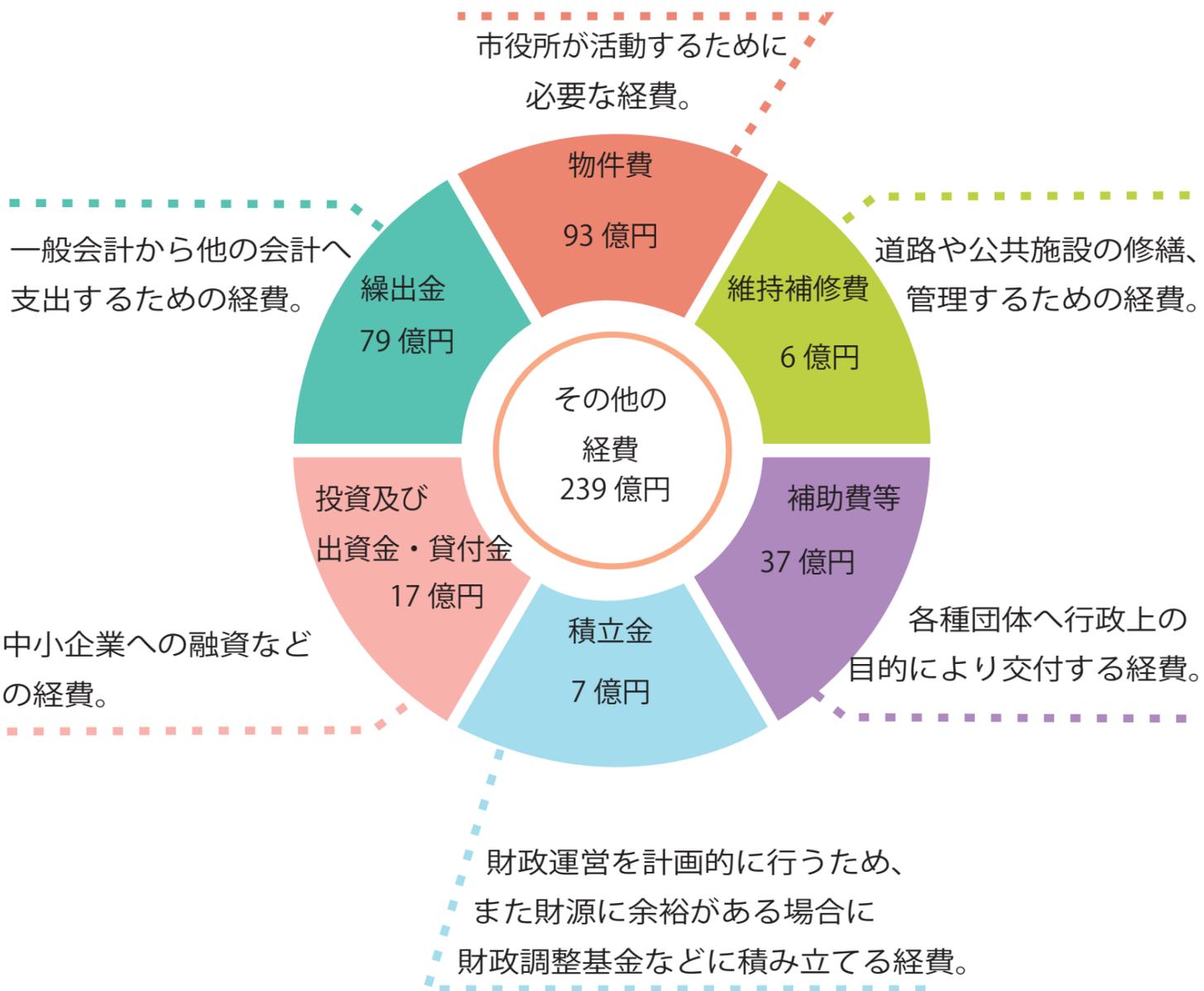
前年度に比べ、約3億円減となりました。グラフによれば、19年度には約4,900万円増加しましたが、その後は減少し続けており、23年度は18年度と比べ、約9億9,000万円減少しています。理由としては、過去に発行した大型事業に係る市債の返済が終了を迎えたことなどが挙げられます。こうした公債費の減少傾向は、今後数年は続くと思われています。

その他の経費とは？

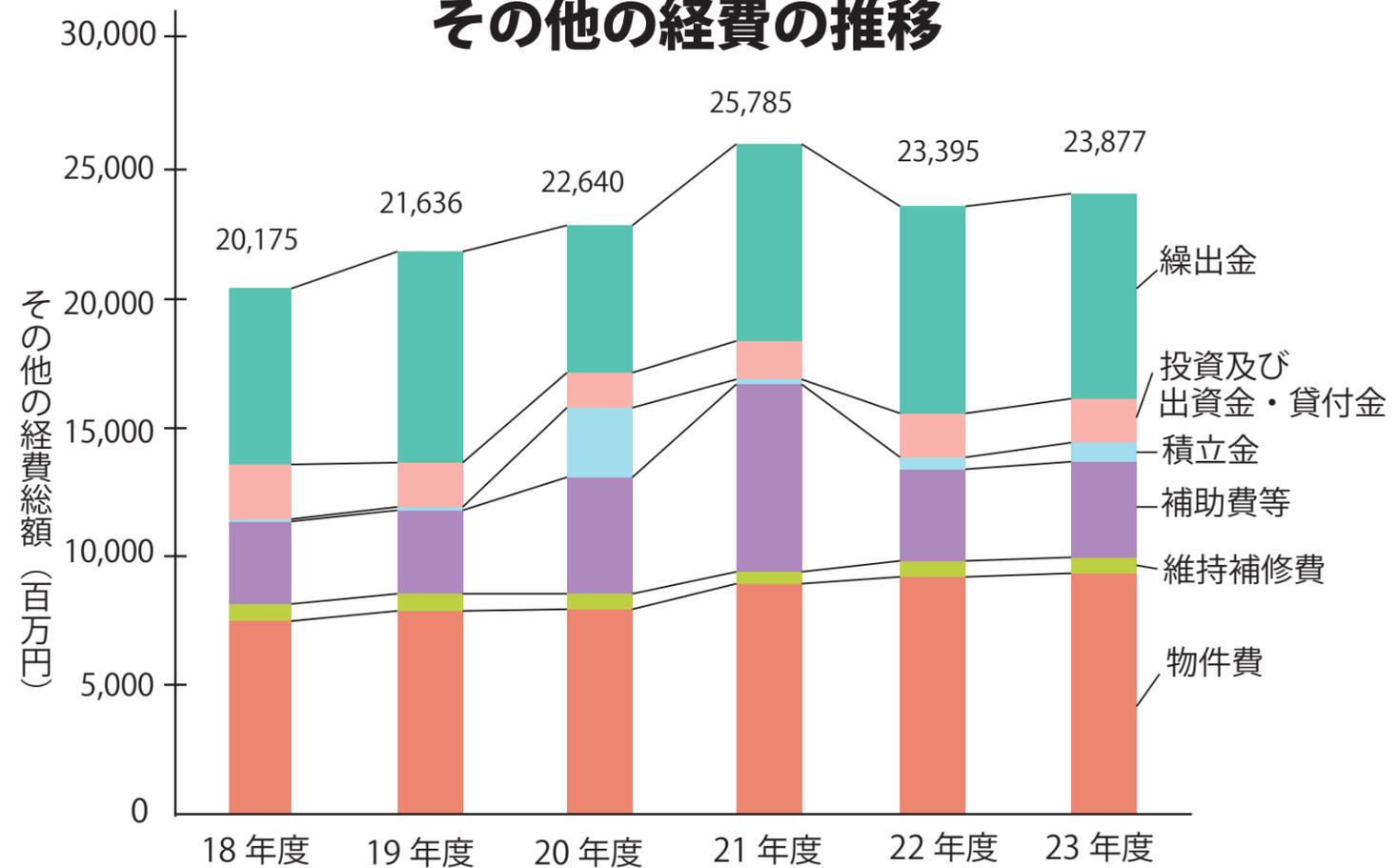
歳出から義務的経費と投資的経費を除いた、市を運営するのに必要な「**その他経費**」の集合体です。

$$\text{歳出} - (\text{義務的経費} + \text{投資的経費}) = \text{その他の経費}$$

その他の経費の内訳



その他の経費の推移



こうしてグラフを見てみるとその他の経費は年々増えてるわね。でも、どうして21年度は突出して高いのかしら？



確かに21年度は突出して増加しているね。これは補助費等に含まれる「定額給付金給付事業」に対する支出が増加したからだね。その他にも、震災やリーマンショックなどによる不況も「その他の経費」が増加する原因の一つに考えられるね。



ちなみに定額給付金というのは、景気が後退していた状況で、市民の方への生活支援を行うとともに、地域の経済対策に役立てることを目的に、21年度に給付されたものだね。



物件費とは？

それでは、前のグラフでここ数年増加傾向にある「物件費」について詳しく見てみましょう。

物件費とは、公共施設の光熱水費や賃借料、委託料などの経費を指します。



でもどうして増えてるんだ？



いい質問だね。
物件費が増えているのは、18年度から23年度に新しくつくった施設に対する管理コスト、市が施設管理を任せた指定管理者への委託料が発生したからなんだ。

- 直近3ヶ年に新設された施設
- 21年度 屋内温水プール、南湖老人憩の家
 - 22年度 鶴嶺西コミュニティセンター、汐見台小学校
 - 23年度 高砂コミュニティセンター、中海岸保育園、寒川広域リサイクルセンター



(高砂コミュニティセンター)



(屋内温水プール)

- 市が指定管理者に管理を委託している施設の主な例
- ・ 体育施設、体育館、屋内温水プール
 - ・ 老人憩の家、老人福祉センター、ケアセンター
 - ・ 自転車駐車場、自動車駐車場
 - ・ 子どもの家
 - ・ 児童クラブ
 - ・ 市民活動サポートセンター
 - ・ 勤労市民会館

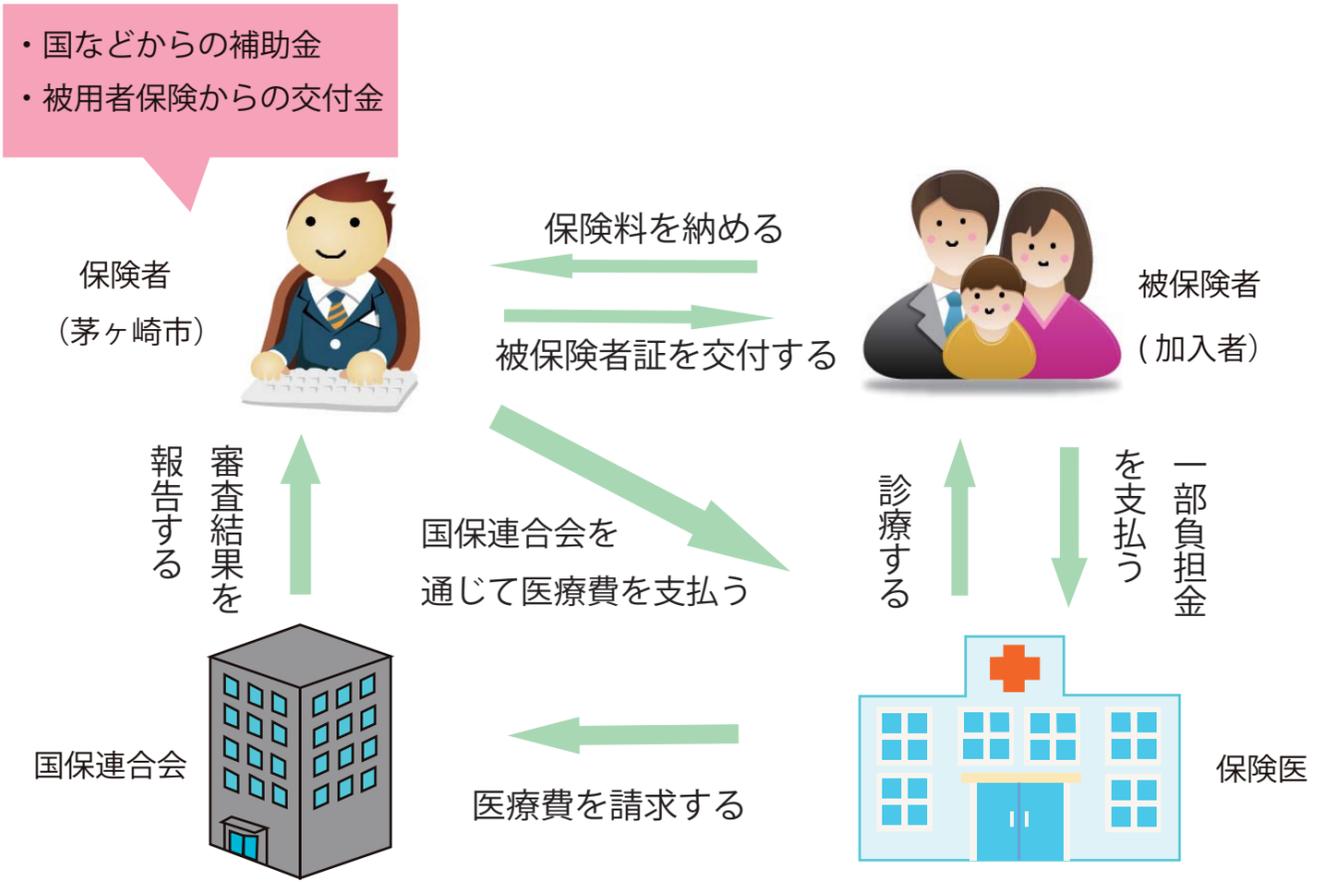
繰出金とは？

繰出金とは、一般会計から他の会計へ支出するための経費です。

ここでは、近年増加傾向にある繰出金の支出先のうち、私たちの生活に関わる機会の多い国民健康保険について詳しく見ていこう。



国民健康保険のしくみ



病気、ケガ、出産や死亡に関して必要な保険給付を行い、社会保障・国民保健の向上を目的としています。国民の健康保持や増進のための保健指導、病気予防、生活習慣改善なども行っています。

(例)

- ・ 療養の給付
- ・ 療養費、移送費、出産育児一時金、葬祭費等の支給
- ・ 生活習慣病予防のための特定健康診査
- ・ 生活習慣病改善のための特定保健指導

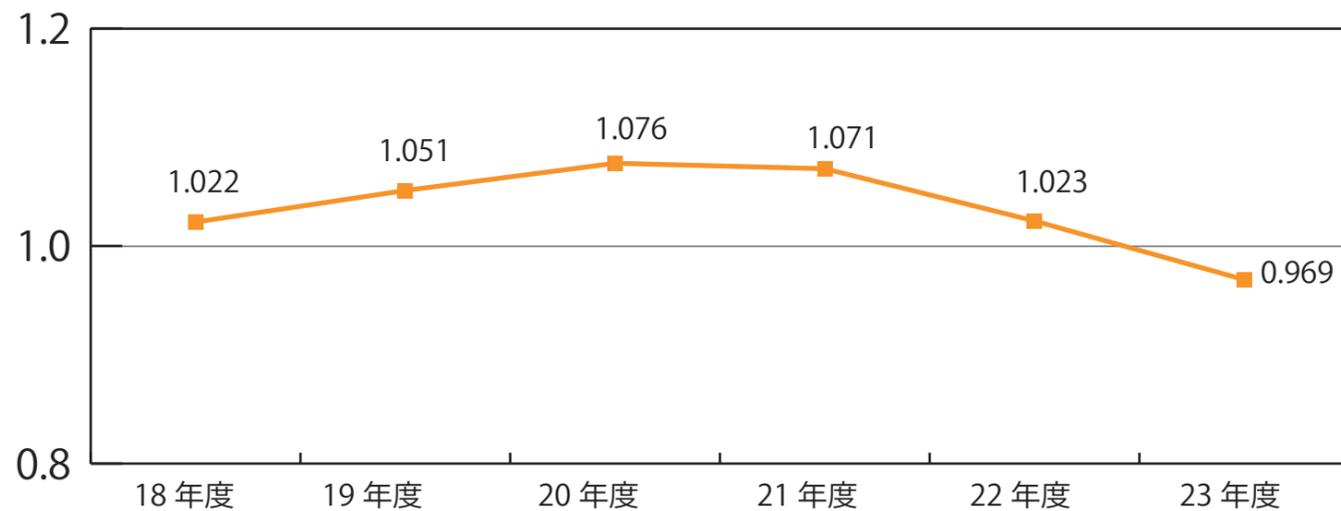
財政力指数とは？

市の財政基盤の強さを表す数値です。市税などの経常的な収入を、標準的なサービスを行うために必要な経費で割って算出する数値で、直近の3年間の平均をいいます。単年度の数値が、1を下回ると普通交付税を受け取ることになります。

財政力指数の推移

市の財政力指数は、17年度に不交付団体になってから数値が上がっていました。

しかしリーマンショックなどによる世界的な不況の影響で、21年度からは財政力指数が低くなり、23年度には6年ぶりに1を下回りました。その原因として景気が悪くなって市税収入が減っていることと、生活保護費をはじめとした扶助費が増えたことが考えられます。県内では19市のうち17市が交付団体で、全国では1724市町村のうち1666市町村が交付団体です。



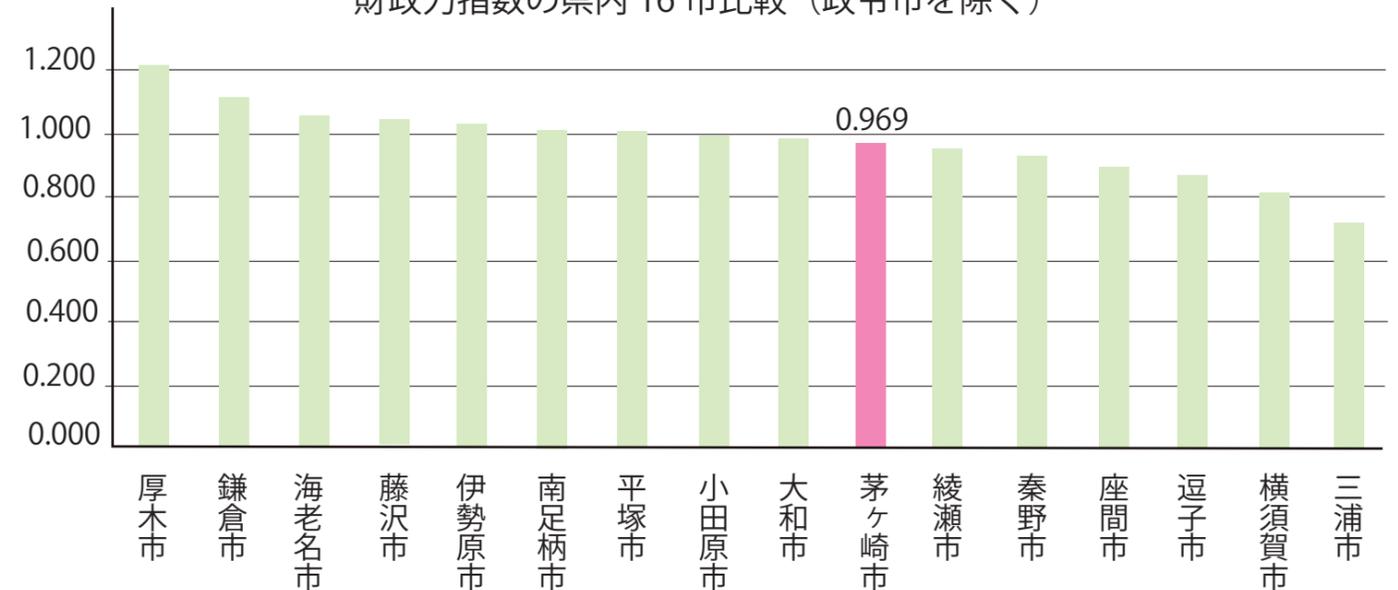
23年度の歳入は約662億円で、前の年に比べると約4億円増えました。そのなかで普通交付税は約21億円で全体の3.2パーセントを占めています。

交付団体だから財政が危ないと考えるのは早計なんだね。



ほかの市と比べてみると??

財政力指数の県内16市比較（政令市を除く）



茅ヶ崎市は6年ぶりに財政力指数が1より低くなりました。神奈川県の中では16市中10位となっています。

地方交付税とは

本来、地方交付税は地方固有の財源です。地方ごとの財源の偏りを調整して、すべての団体が一定水準の行政サービスを提供できるように財源を保障するため国税として国が代わって徴収し、改めて地方に配分するのが地方交付税なのです。



地方交付税は、普通交付税と特別交付税があるのよ。

普通交付税は、茅ヶ崎市がより住みやすい環境になるための大切なお金なんだよ。



※普通交付税は地域間で行政サービスの差が出ないように交付されるお金です。

※特別交付税は台風や大雪など特別な財政需要が生じた場合に交付されるお金です。

ちょっとブレイクタイム。



防災対策三種の神器



特設コーナーなんだな。

23年3月11日に発生した東日本大震災では、本市においても震度5弱を観測しました。本市では、「茅ヶ崎市防災対策強化実行計画」を策定するとともに、防災対策の根幹となる「茅ヶ崎市地域防災計画」についても、東日本大震災の教訓を踏まえ、地域防災力の更なる強化を図ることを目的に抜本的な見直しを行いました。応急対策などに携わる職員が“想定外”を念頭に置いて活動できるように意識づけを行い、災害に強いまちづくりを進める努力が必要になっています。また、本市では市民の皆さんの安全を守るためこれらの取り組みを行っています。

其の壱 ハザードマップ



発生すれば甚大な被害をもたらすであろう津波を想定し、浸水すると予測される区域を示したうえで、津波一時退避場所や標高などの情報を加えたもの。

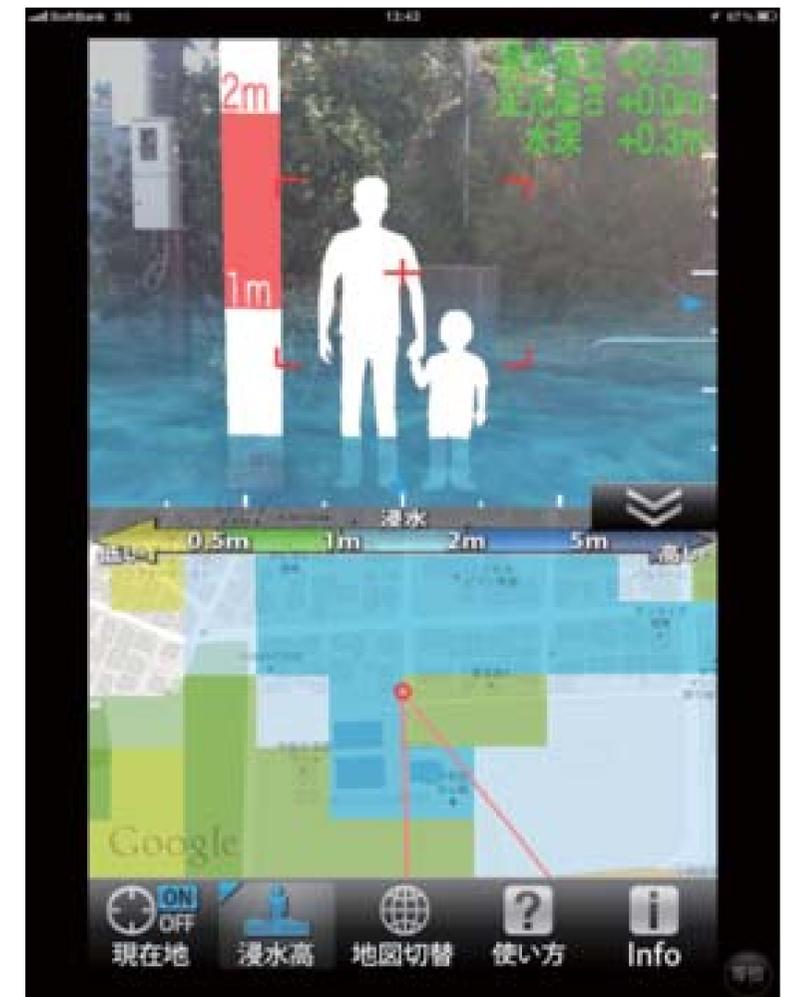
津波の被害を受けるであろう場所、避難場所、この2つを知っているとひと安心です！

其の弐 津波ハンドブック



津波に関する基礎知識、津波に備えるためにやっておくべきことなどが載っています。一家に1冊は必要なハンドブックです！

其の参 天サイ！まなぶくん 茅ヶ崎版



浸水深、建物倒壊危険度などの防災情報を実際の風景と重ね合わせて表示することができます。利用者が地域に潜む危険度を把握し、想定される被害をみて、災害時の行動を事前に学習するアプリです。

iOS、Android対応タブレット端末、スマートフォンから無料でダウンロードできます（インターネット接続料金は別途かかります）。

基金とは？

市の貯金は「基金」と呼ばれています。基金には、大規模な建設事業の経費の財源、
 税収の補てんや災害時の緊急的な対応などに使うための「**財政調整基金**」と、特定の
 事業に使用する目的で積み立てている「**特定目的基金**」があります。

市の財政調整基金残高は約 53 億円で、
 市民 1 人当たりで換算すると約 2.2 万円なんだ。



震災などの緊急的な事態が起きても
 この財政調整基金があれば、みんな
 が安心できるね!!!

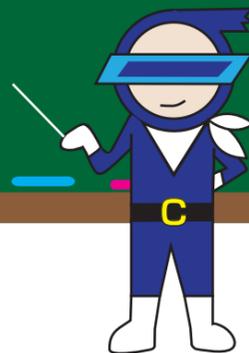


財政調整基金とは？

税収の補てんや災害時の緊急的な対応などに使う貯金の
 ことです。茅ヶ崎市では約 53 億円（23 年度末）持っています。

特定目的基金とは？

特定の目的のために積み立てている貯金のことです。
 自治体が条例で設置するもので**使い道が限定**されています。

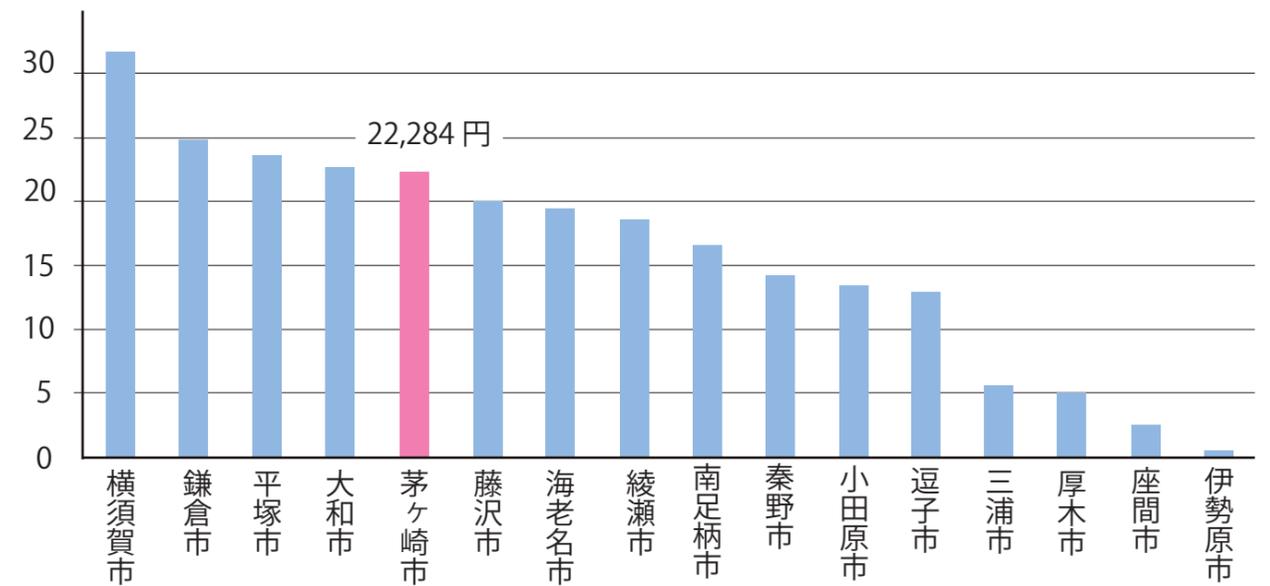


×
月
○
日

日直
チカブルー
チカグリーン

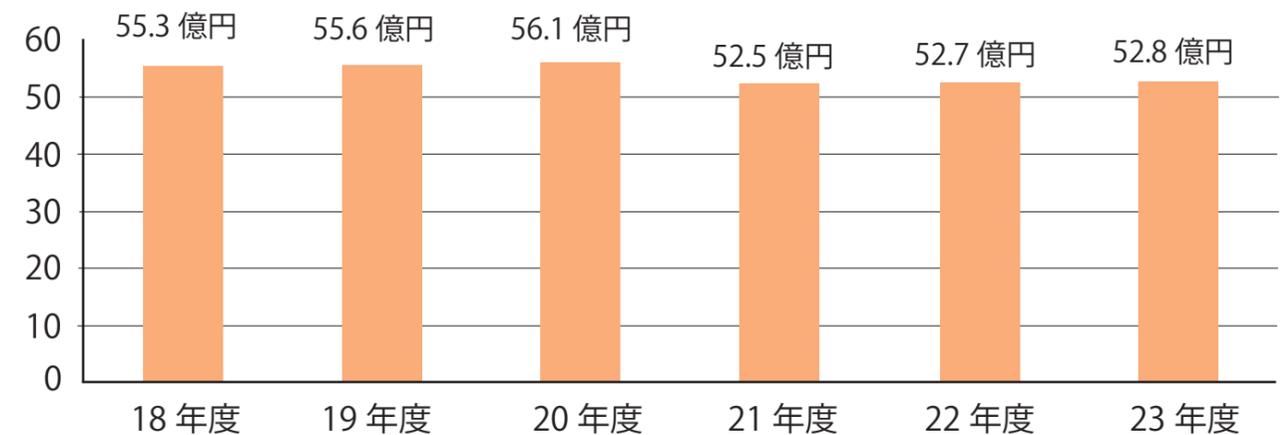
ほかの市と比べてみると??

(千円) 市民 1 人当たりの財政調整基金残高の県内 16 市比較 (政令市を除く)



財政調整基金の市民 1 人当たりの 23 年度末残高は、約 2.2 万円。
 県内 16 市中 5 番目 (政令市を除く) に高い額となっています。

財政調整基金残高の推移



20 年度まで増加傾向にあり、21 年度に約 3.6 億円の取り崩しを行ったものの、
 その後も増加傾向となっています。

基金の使い道

～私たちの基金はどんな事業に使われているの？～



市の特定目的基金は何に使われているのかな？
それぞれの基金の内容や活用先を紹介していくよー！！

いろいろな所で使われています！

緑のまちづくり基金

「緑のまちづくり基金」は、市内に残された緑地を保全するための財源となります。松が丘緑地や松浪緑地の取得のために使われました。



松浪緑地

ごみ減量化・資源化基金

「ごみ減量化・資源化基金」は、ごみの減量化や資源化を促進し良好な生活環境を保全するための財源となります。寒川広域リサイクルセンターの建設のために使われました。



寒川広域リサイクルセンター

文化振興基金

「文化振興基金」は、文化の振興や、文化遺産の保全と継承に関する事業に活用する予定です。

市民活動げんき基金

「市民活動げんき基金」は、市民活動のスタート支援や、市民活動のステップアップ支援として役立てています。

公共施設等再編整備基金

「公共施設等再編整備基金」は、公共施設の再編や整備を計画的に推進するための財源となります。汐見台小学校や、鶴嶺西コミュニティセンターの建設に使われました。



汐見台小学校

ふるさと基金

「ふるさと基金」は、地域の特性を生かしたまちづくりに活用する財源となります。海岸浸食対策や、小学校の机・椅子の購入など、さまざまな分野で活用されています。



寄付によるご支援を！！

市からのお知らせ

市民の皆さんからの寄付金は基金に積み立てられ、その目的にあった事業に活用させていただいております。今後も各基金の趣旨にご賛同くださる方々からの寄付をお待ちしております。

財務部 財政課 財政担当 市役所本庁舎7階
〒253-8686 茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号
電話：0467-82-1111 ファクス：0467-87-8118

みんなで協力して
より良い茅ヶ崎市を
つくっていきましょう！



市債とは？

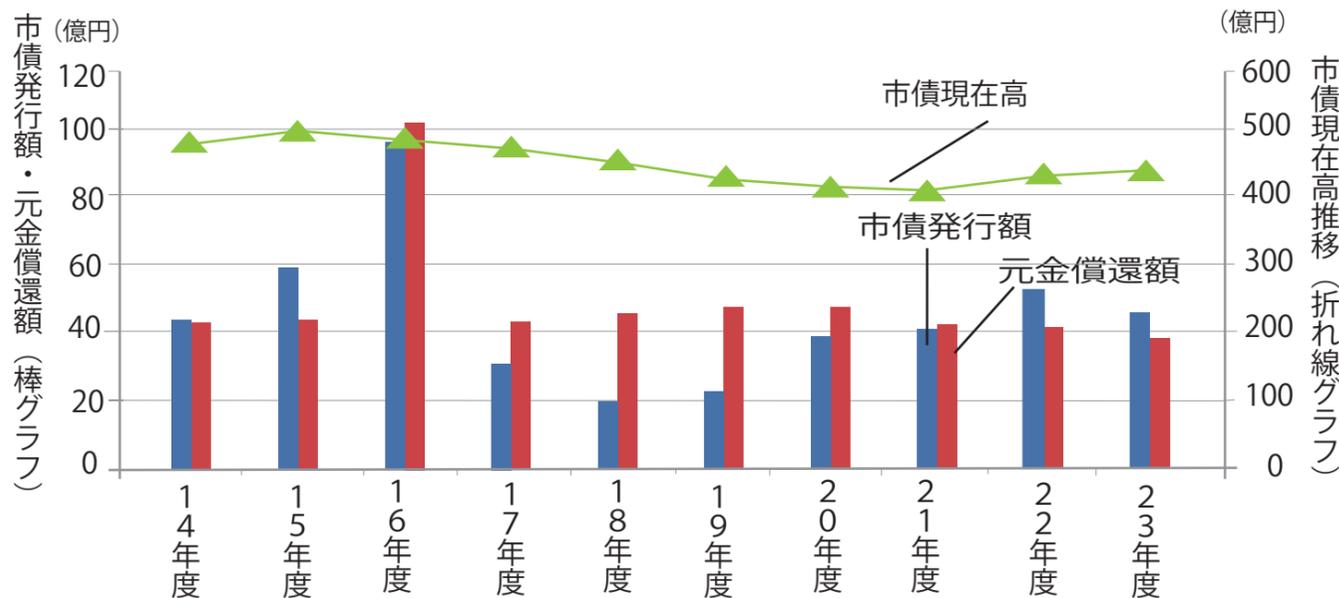
私たちが使っている学校や道路などの公共施設をつくるために借りている借金のことです。分割して長い期間をかけて返していきます。そうすることによって、現在の市民と将来の市民との負担は平等になります。

これまでの市債の状況

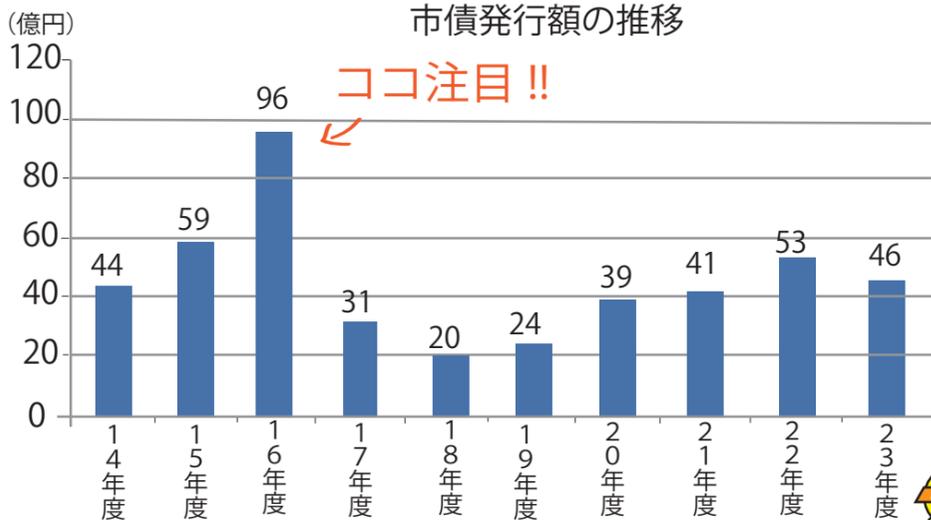
私たちが安全に暮らせるのも市債があるおかげなんだね。



市債発行額・元金償還額・市債残高の推移



市債発行額の推移



ココ注目!!

23年度の市民1人当たりの市債発行額は約2万円になるよ。



そんなに心配することではないんだね。

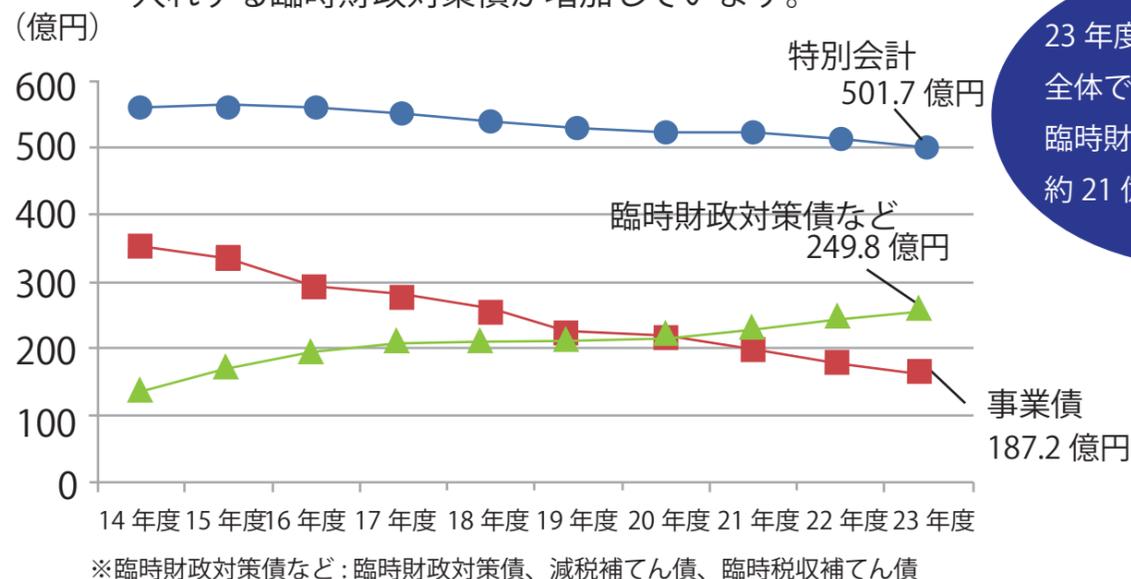
Q ここ10年間の市債発行額の推移をみると、16年度が突出している。これはまずい傾向なんだろうか？

A この原因は、高い利息を低い利息に借り換える方法をとったからです。



市債残高の推移

特別会計を含めた市の借金の残高は昨年度より約2.5億円減少しました。事業債が減少している一方で、国からの交付税が不足しているために借り入れする臨時財政対策債が増加しています。



23年度の残高は全体で約939億円。臨時財政対策債は約21億円も増えている。



市債残高の内訳

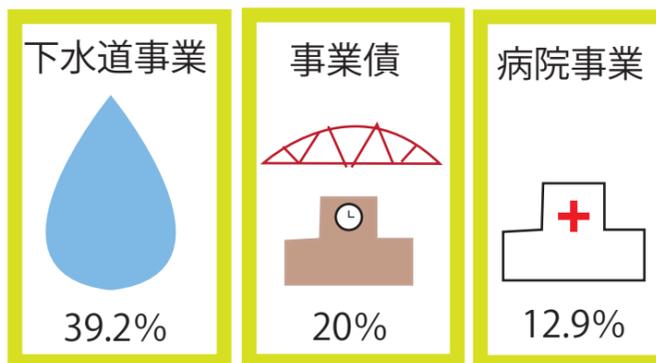
一般会計の市債残高のうち約6割が臨時財政対策債などになっているんだね。



市債は私たちの生活に関係するさまざまな事業に使われています。

23年度末の市債残高（全会計）は約939億円でした。構成比は次のとおりです。

公共事業にあてられるお金



公共用地先行取得事業債

1.3%

将来的に公共施設をつくるための土地を先に取得する際に借りるお金のことです。



不足を補っているお金

臨時財政対策債など

100円ない。代わりに出して。後で返すから

26.6%

100

しょうがないなあ...

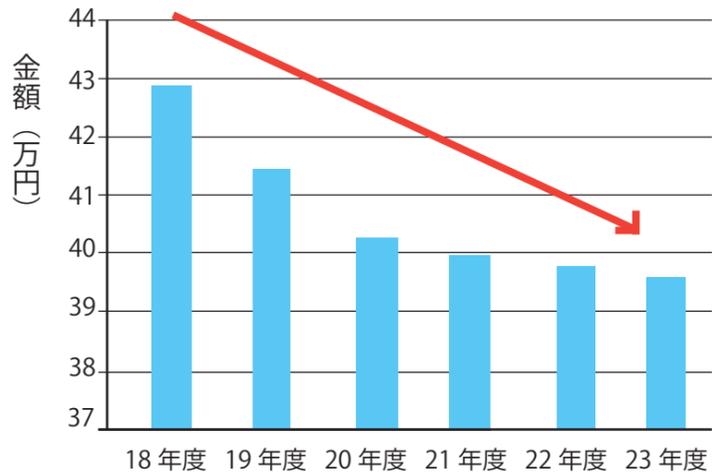
臨時財政対策債は、国からもらえる地方交付税の一部が現金で用意できないために一時的に市が肩代わりしているお金のことです。将来、地方交付税の増額分として返ってきます。

市債の現状



市債は市民が平等に背負っているものなんだ。
市民1人当たりの市債を見てみよう！

市民1人当たりの市債残高推移



年々減少傾向にあります！

- 18年度 42万9,410円
- 19年度 41万3,750円
- 20年度 40万2,623円
- 21年度 39万8,782円
- 22年度 39万7,936円
- 23年度 39万5,970円

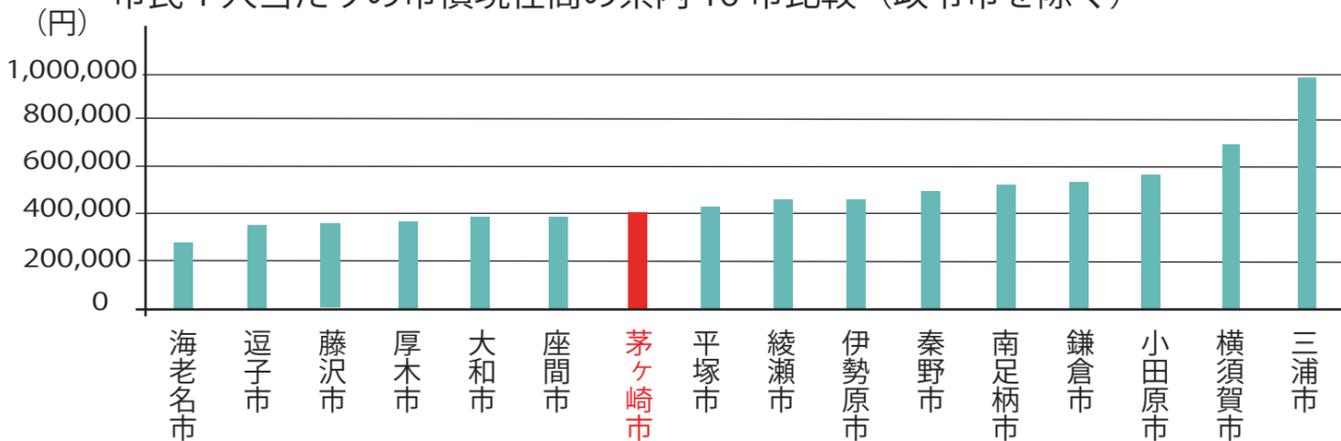
すごいなあ・・・
毎年減少している！



23年度に注目してみると1人当たりの市債残高は**39万5,970円**です。

ほかの市と比べてみると??

市民1人当たりの市債現在高の県内16市比較 (政令市を除く)



茅ヶ崎市は**16市の中で下から7番目**となっています。県内で1番市債残高が多いのは三浦市98万9,025円。茅ヶ崎市とは59万3,055円の差があります。

市のHPにこんなページがあるよ！

市では、財政状況の分かりやすい公表に積極的に取り組んでいます。その取り組みの1つに、「借金時計」があります。市の公式ホームページで見ることができます。

全会計(一般会計+特別会計)では

955 億 6939 万 2433 円 11 銭

市民一人当たり **40 万 4235 円 65 銭**

- 一時間当たり 約 **20 万 2530 円** 減っていきます。
- 一秒当たり 約 **56 円** 減っていきます。

一般会計では

456 億 7733 万 0522 円 14 銭

市民一人当たり **19 万 3204 円 17 銭**

- 一時間当たり 約 **1 万 5308 円** 減っていきます。
- 一秒当たり 約 **4 円** 減っていきます。

<http://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/zaisei/030460.html>



借金時計というものね。
一目で市債について確認できるわ。



市は皆さんの生活をよりよくするために
さまざまなことを行っています。
ホームページを覗いて市の取り組みを知
るのもいいですね。



実質公債費比率とは？

実質公債費率とは公債費が財政規模に占める割合を数値によって表したもので、公債費の割合が財政規模に対して健全かどうか判断する指標のことをいいます。数値が高ければ公債費の額が大きいことになり、低ければ小さいといえます。この割合が**18パーセント未満なら適正、つまり健全**といえます。

地方債の発行が許可制に

18%未満	協議制
18%以上	許可制



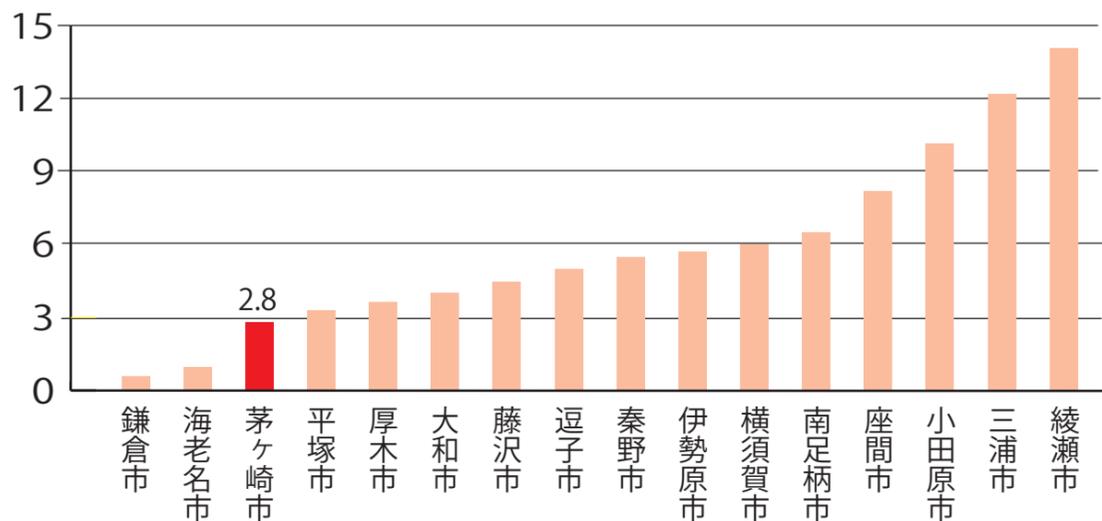
18パーセント以上になってしまうと地方債を発行するためには話し合いで決めるだけでなく、わざわざ国に許可を取らなくてはならないみたいだよ。



25パーセント以上になると地方債が発行できなくなるらしいぜ。

ほかの市と比べてみると??

実質公債費比率の県内16市比較（政令市を除く）



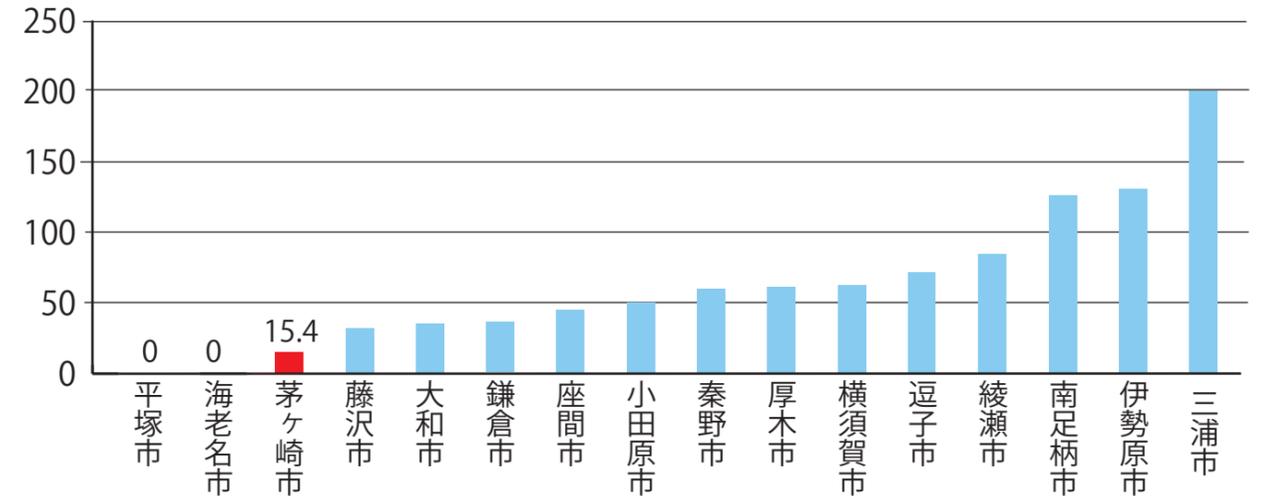
茅ヶ崎市は、**県内16市では第3位**と良好です！

将来負担比率とは？

将来負担比率とは**将来にわたって支払う必要があるもの（例えば市の借金、職員の退職金の見込額）の総額を財政規模で割ったもの**のことをいいます。家計に例えると、ローンの残高が年収の何倍になるか計算したものと似た指標になっています。国はその基準を350パーセントとしていて、この数値を上回ると早期の健全化を求められる財政健全化団体になってしまいます。

ほかの市と比べてみると??

将来負担比率の県内16市比較（政令市を除く）



茅ヶ崎市は15.4パーセントと**県内16市の中で第3位**！国の基準である350パーセントを大きく下回り、健全段階になっています。



ちなみに前年と比較すると3.6ポイント減少しているんだ。でも、なんでだろう。

どうして減ったの？

将来負担比率が22年度と比較して3.6ポイント低下した理由は、公営企業会計（病院事業会計、下水道事業会計）における借金の返済が進んだため市債残高が減ったことや、団塊世代の大量退職が終盤を迎え退職者手当負担見込額が減ったことによります。

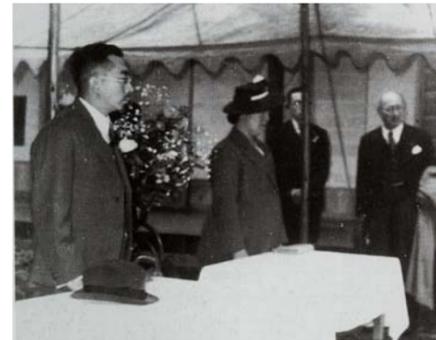
茅ヶ崎市のあゆみ

① 茅ヶ崎市の誕生



1947年10月1日、旧茅ヶ崎町に市制が施行され、茅ヶ崎市へと昇格した。県内では8番目、戦後初の市の誕生となった。

② 両陛下が市内へ

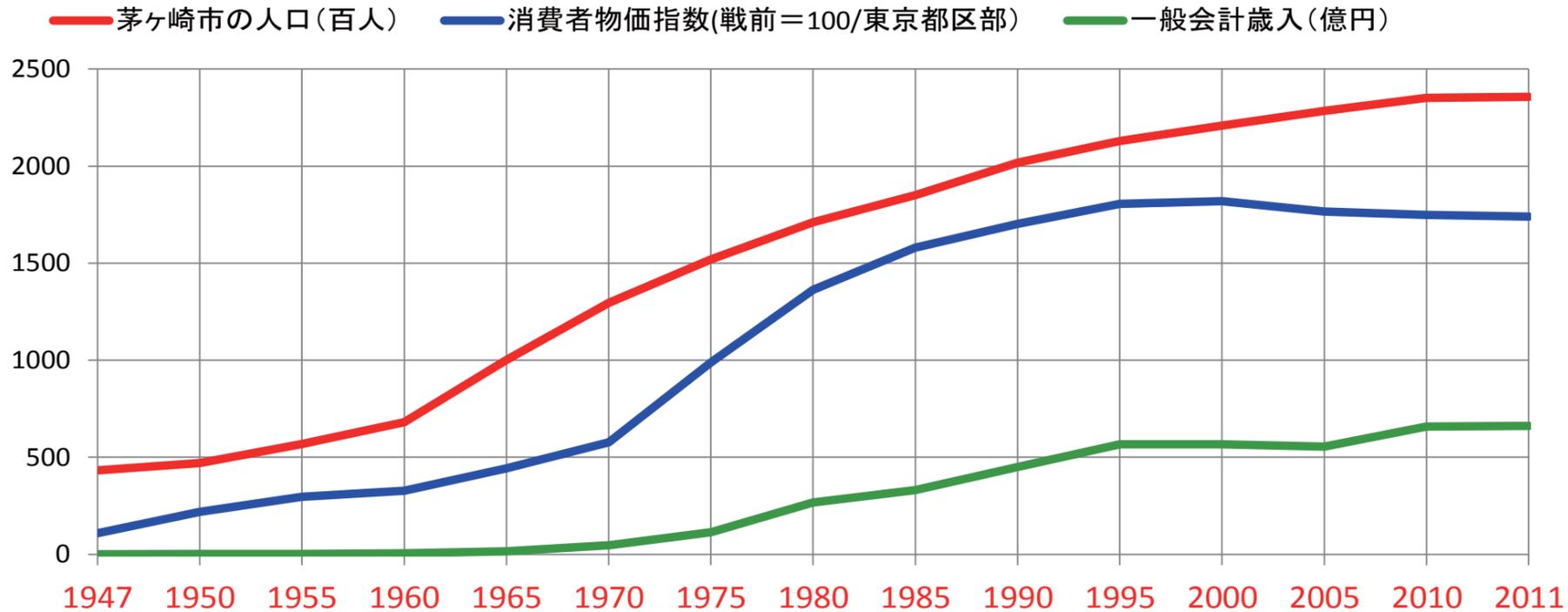


1948年5月17日、昭和天皇の神奈川県下への巡幸が実施され、昭和天皇と皇后は浜之郷の農家を訪問された。

③ 辻堂演習場返還



1959年6月25日、米軍に接収されていた辻堂演習場が返還された。跡地については、県・藤沢市・茅ヶ崎市が一体となって開発する方針が取られた。



※1950～2010年については5年ごとの数値で作成

西暦	昭和											平成																																																				
	1947	1948	1949	1950	1951	1952	1953	1954	1955	1956	1957	1958	1959	1960	1961	1962	1963	1964	1965	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
元号	昭和											平成																																																				
年次	22	23	31	33	34	36	39	42	47	52	53	55	60	元	6	10	14	16	17	19	20	21	22	24																																								
月	10	5	1	6	6	6	10	10	6	10	4	6	4	4	12	10	6	5	4	8	10	6	9	9	10	5	10																																					
できごと	①市制施行により茅ヶ崎市誕生	②昭和天皇 茅ヶ崎市巡幸	茅ヶ崎駅60周年	③辻堂演習場返還	④東京オリンピックク聖火が市内を通過	市民憲章・市歌制定	茅ヶ崎市立病院オープン	市の木・市の花制定	第一回湘南マラソン大会開催	浜降祭が県の無形民俗文化財に指定	松政経塾開校	⑤文教大学湘南キャンパス開校	人口が20万人を突破	湘南ナンバー登録開始	JR茅ヶ崎駅開業100周年	⑥コミュニティバス「えぼし号」発車	現在の市立病院が全面オープン	野口聡一さん 茅ヶ崎市民栄誉賞決定	市制施行60周年	土井隆雄さん 茅ヶ崎市民栄誉賞決定	三科真澄さん 茅ヶ崎市民栄誉賞決定	山本昌広さん 茅ヶ崎市民栄誉賞決定	杉山愛さん 茅ヶ崎市民栄誉賞決定	加山雄三さん 茅ヶ崎市民栄誉賞決定	出口彩香さん 茅ヶ崎市民栄誉賞決定																																							

④ 五輪聖火が市内通過



1964年10月7日、東京オリンピック聖火が国道1号を走り市内を通過した。県内では江の島、姥島沖でヨット競技が行われたほか、カヌー、サッカー、バレーボールが開催された。

⑤ 文教大学が湘南に



1985年4月10日、文教大学湘南校舎が開校した。市が誘致した初めての大学で、埼玉県越谷校舎から情報学部の一部が、品川の旗ノ台校舎から女子短大がそれぞれ移転した。

⑥ えぼし号発車



2002年5月25日、えぼし号は走り始めた。高齢者や車いすの方でも安心して気軽に移動できる工夫を備え、既存のバス路線外の地区に身近な交通手段を提供するためである。

編集後記

ともすれば我々若者は“財政”の2文字を目にすると、語の醸し出す難解なイメージ故に目を背けてしまいがちです。

しかし、これからの茅ヶ崎市を、ひいては社会全体を支えていく若者こそ、地方財政について知るべきであり、考えるべきだとも思うのです。

本冊子は、茅ヶ崎市の平成23年度決算に基づき、多くの財政資料にありがちな、文字と数字をただ羅列した無機質な書類の集積体ではなく、色とイラストに溢れた分かりやすい“広報紙”を目指して作成されたものです。

財政について、若者からご年配の方にまで広く興味を持っていただきたいという想いのもと、茅ヶ崎市財務部財政課の方々と、我々学生がタッグを組んで完成させました。

ここまでお読みくださり、誠にありがとうございました。

本冊子が、皆様に財政を理解していただく一助となれば、これほど嬉しいことはありません。

編集長 文教大学 情報学部 広報学科 4年 桑原 大輔

スタッフ

文教大学情報学部広報学科 酒井ゼミ 4年

編集長	桑原大輔
副編集長	茅野真衣 渡部杏実
チーフデザイナー	佐藤野乃花
キャラクターデザイン	遠藤彩加
広告デザイン	青木南実
紙面編集担当	井上拓人 鈴木千遥 鷲澤拓人
歳入歳出担当	秋澤裕介 島村暁江 橘正枝 横山大祐
市債担当	平形昌大 與川夏海
防災担当	大和田駿人

紙面編集・発行

茅ヶ崎市 財務部 財政課

文教大学

情報社会学科と
メディア表現学科が誕生。
新しい情報学部が始まります。

- 教育学部
- 人間科学部
- 文学部
- 情報学部
- 国際学部
- 健康栄養学部
- ※経営学部

- 情報システム学科
- ※情報社会学科
- ※メディア表現学科
- ※設置届出中

日本初の情報学部として始まった本学は、
2014年4月に新しいスタートを切ります。
変革期を経て発展期を迎えた情報社会の今をとらえ、
30年以上にわたって培ってきた
教育実績を基にカリキュラムを再構成。

新設となる情報社会学科では、多面的な理論と方法論を学び、ITの総合的な知識を活かして社会の問題を解決する人材を養成していきます。
新設となるメディア表現学科では、情報学部30年の伝統を継承しつつ、最先端のメディア機器を用いて、現在進行形のメディア表現の方法論と高度なスキルの双方を身に付けた人材を養成していきます。

遠藤 洵さん
平成24年度情報学部卒業
株式会社 福島民報社 入社

私が学んだ情報学部には撮影スタジオがあったり専門のソフトが入ったパソコンが完備されていたりと施設が充実していました。また業界の一線で活躍されている先生方が数多く在籍しており、より詳しく専門的な知識を得ることができました。学部全体としてメディアを学ぶ上で、充実した環境が整っていたと思います。そのような環境で学ぶことができたことで、よりメディアに詳しくなることができましたし今の会社に入社することができました。今後仕事をすることも文教大学での経験を生かして、故郷のために尽力していこうと考えています。

卒業生の声

渡辺 友里恵さん
平成24年度情報学部卒業
株式会社 バリュースコマース 入社

4年前“メディアについて学びたい”という漠然とした夢を抱き入学。その後、各専門分野に秀でた先生方の授業を受けていくうちに“ネットマーケティングについて知識を深めたい”という意思が芽生え、卒業論文では若者がインターネットマーケティングに及ぼす影響について研究しました。これらの学びをきっかけに現在ではIT系広告代理店に就職。授業やインターンシップ、卒論で学んだことは現場でも活かしており、「文教大学あってこそ今のワタシ」と実感しています。